

文化政策課
文化財課
富士山世界遺産課

目 次

1 事務事業の概要	1
文化政策課、文化財課、富士山世界遺産課組織図	1
文化政策課	2
文化財課	20
富士山世界遺産課	34
グランシップの利用状況	44
工事発注状況調	45
入札状況調	46
2 事業の根拠法令調	47
3 職員調	48
4 職員の年齢調	51
5 健康管理	52
6 職員配置調	53
7 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調	54
8 預金調	55
9 郵券等受払調	56
10 委託料等歳出予算執行状況節別集計表	57
11 委託料に関する調	58
12 補助金支出調	70
13 負担金支出調	74
14 建築工事調	76
15 公有財産調	78
16 出資金調	80
17 基金の管理状況調	82
18 借地借家等調	84
19 行政財産貸付・使用許可調	86
20 備品・図書調	88
21 主要備品調	90

事務事業の概要

【文化政策課、文化財課、富士山世界遺産課】＜組織図＞

部理事（文化担当）（1人）

部参事（文化担当）（1人）

文化政策課長

— 地域文化推進室長

— 課長代理

政策調整班

班長	1人
主任	1人
主事	3人

事業推進班

班長	1人
主査	1人
主任	5人

芸術祭推進班

班長	1人
主任	1人
主事	2人

文化財課長

— 課長代理

文化財保存班

班長	1人
主査	2人
主任	1人
主事	2人
技師	2人

文化財活用班

班長	1人
主任	1人
主事	3人

富士山世界遺産課長

— 参事兼課長代理

交流・継承班

班長	1人
総括主査	1人
主査	1人
主事	6人

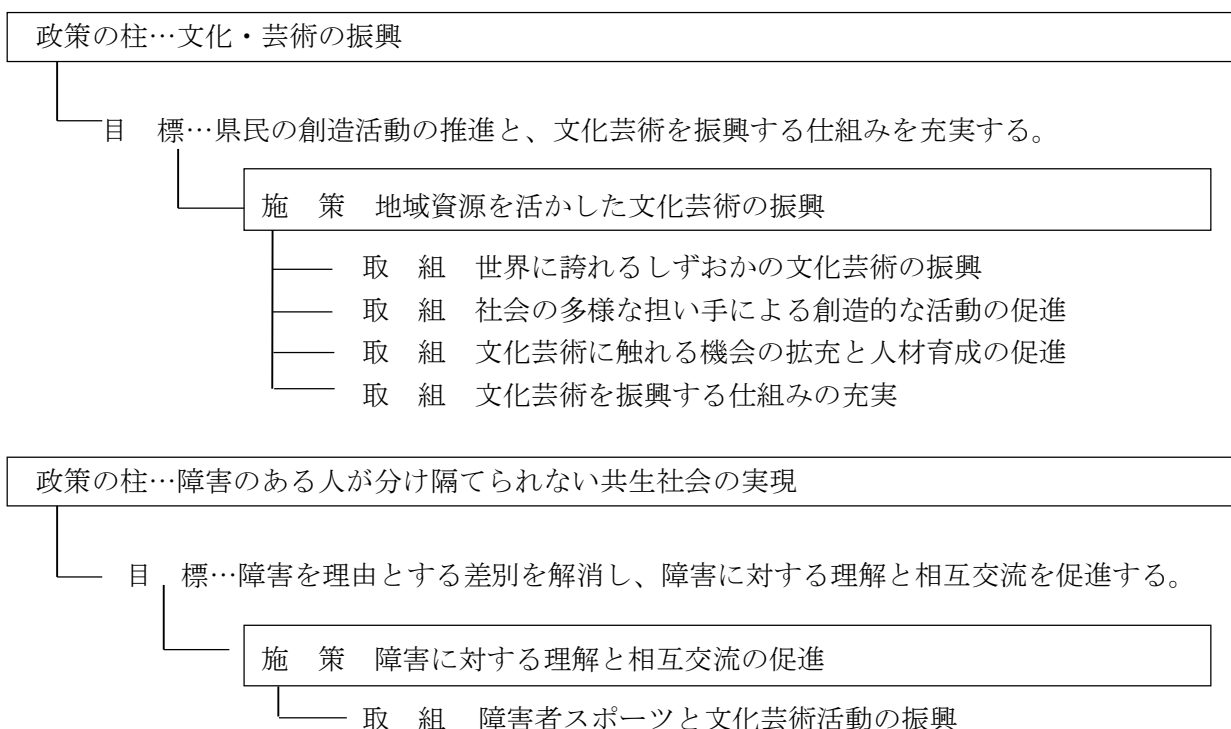
職員数 計 45人

（その他非常勤職員等）

職 名	人 数
会計年度任用職員	1人

I 文化政策課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 世界に誇れるしずおかの文化芸術の振興

ア 「演劇の都」推進事業費

	60,000,000円	国1/2
内 委託料	15,000,000円	
負担金	45,000,000円	

(ア) ふじのくに野外芸術フェスタ2024

国内外の文化芸術団体等を活用して、本県の独自性ある舞台芸術を中心とする「ふじのくに野外芸術フェスタ」を開催し、富士山をはじめとする本県の魅力の発信や賑わいを創出し、誘客・交流人口の拡大と舞台芸術の振興を図った。

実施日	令和6年5月3日～6日
会場	駿府城公園(静岡市葵区)、浜名湖ガーデンパーク
公演内容	白狐伝
来場者数	駿府城公園2,033人、浜名湖ガーデンパーク720人、合計2,753人

イ 文化芸術における静岡ブランド創造・発信事業費

	48,000,000円	一部国
内 委託料	24,000,000円	
補助金	15,000,000円	
負担金	9,000,000円	

(ア) 第28回伊豆文学賞・文学の聖地化促進事業の実施

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとして、多彩な地域文化を有する本県の特徴を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりの推進による多彩で魅力ある文化の創造と情報発信のため、「伊豆文学賞」等を開催した。

伊豆文学賞	募集内容	静岡県を題材にした小説・随筆・紀行文、掌篇
	募集期間	令和6年5月1日～9月30日（掌篇部門は9月16日まで）
	審査員	村松友示見、嵐山光三郎、太田治子、諸田玲子、中村直美、今村翔吾

	応募数	446件（小説203件、随筆33件、紀行文15件、掌篇195件）
	表彰式	令和7年3月9日（日）おちあいろ（伊豆市）
	最優秀賞	小説・随筆・紀行文部門： 小説「ノイジー・ブルー・ワールド」ナガノ・イズミ（駿東郡長泉町） 掌篇部門：「Resonance Resilience」秋元 祐紀（静岡市）
	入賞作品の発表	第28回伊豆文学賞優秀作品集発行
文学の聖地化 促進事業	伊豆文学ア ートミーツ フェスタ	文学と他分野芸術を融合させたイベントを開催。 日時：10月27日（日）10時～15時 会場：旧ヴァンジ彫刻庭園美術館展示棟 内容：1部：静響による文学ミニコンサート、朗読 2部：文学トークショー 来場者数：1部2部合計500名
	文学情報発信 拠点化連携 モデル事業	県内文学館等の連携を促進し、文学の発信拠点としての機能を高め、県民の文学への関心の向上を図る。 1 中部文学館等連携情報発信事業（受託者：静岡県立大学） ①静岡県文学館連携シンポジウム2024 ②学生によるInstagram情報発信事業 ほか 2 校歌という郷土文学（受託者：（一社）伊豆文士村） ①校歌をテーマとした文学イベントの開催 ②東部伊豆地域の校歌情報発信事業

(イ) 音楽文化創造・発信事業

本県の音楽文化振興のため、県域オーケストラとして活動を展開する(公財)富士山静岡交響楽団の活動に対して支援を行った。

事業内容	実施回数等	来場者数
定期演奏会	12回	6,583人
定期演奏会への小中高校生招待	8回	394人
高齢者、障害者等への鑑賞機会提供	9回	467人

ウ 国際オペラコンクール開催事業費 10,750,000円 県
(内 負担金 10,750,000円)

本県ゆかりのプリマドンナ三浦環をたたえ、その業績を顕彰するとともに声楽界における有望な若手人材を発掘・育成し、国際交流を通して内外との連携を深め、世界に広がる「しずおか文化」を創造するため、平成8年以来、3年に1回コンクールを開催している。令和8年度第10回コンクール開催に向けて、オペラ文化の浸透を図る事業等を実施した。

(ア) 中学生・高校生オペラ鑑賞教室事業

県内の中学校、高等学校、特別支援学校を対象に、実力あるオペラ歌手を派遣。本物の歌声を聴くことで、オペラを愛好する心を育て、関心を持つ機会を提供した。

令和6年度実施校数11校、参加者数2,408人。

(イ) 公式WebサイトやSNS等を活用したコンクールの魅力の発信

「ふじのくにオペラチャンネル」において過去入賞者の歌唱や関係者のインタビュー等の動画を掲載。

エ 静岡県舞台芸術センター事業費助成

235,000,000円 県
(内 補助金 235,000,000円)

(ア) 舞台芸術の創造と公演

本県の舞台芸術の振興を図るため、優れた舞台芸術作品の制作と公演、教育・普及及び人材育成など舞台芸術を一貫して推進する（公財）静岡県舞台芸術センターに対し支援を行った。令和6年度のSPAC年間公演等入場者数は、合計で29,860人であった。

内 容	作品数・公演数
ふじのくにふせかい演劇祭2024ほか	11作品、112公演

(イ) 舞台芸術に関する活動の支援

県内を中心に演劇やダンス等の舞台芸術活動を行っている個人や団体の活動を支援し、県内の舞台芸術の振興を図るため、「SPAC県民月間・提携公演型」を実施した。

(劇場: 2団体、4公演、鑑賞者数440人)

また、県内の高校、大学等へ専属スタッフ等を講師等として派遣するとともに、他団体が行う舞台公演への出演や、技術・機材の支援を行った。

(ウ) ふじのくにふせかい演劇祭2024

実 施 日	令和6年4月27日～5月6日
会 場	静岡芸術劇場、舞台芸術公園（野外劇場）
実施規模	5作品
鑑賞者数	2,089人

(エ) 県外出張公演

演目	会場	公演数	鑑賞者数
友達	鳥の劇場（鳥取県鳥取市）	3	345人
	米子市文化センター（鳥取県米子市）	2	706人
象	利賀芸術公園（富山県南砺市）	2	312人
合計			1,363人

(オ) 海外公演

演目	会場	公演数	鑑賞者数
天守物語	孤独外劇場（中国 阿那亜）	4	2,954人

(カ) 会員制度「SPACの会」の状況

[会員の加入状況：令和7年3月31日現在]

個人賛助会員	法人賛助会員	個人会員	法人サポーターズクラブ
10人	42団体	345人	12団体

オ 魅力ある文化資源の観光活用推進事業費

		58,884,242円	国1/2
内	委託料	21,625,850円	
	負担金	22,180,000円	

(ア) 食をテーマにした観光活用推進

本県の魅力ある文化資源を、ガストロノミーツーリズム等の新たな旅行コンテンツと連携して活用することにより、県内の食・文化・景観をPRした。

開催日	内 容	参加者数	会場
5月3日他	グランシップ しずおか食彩フェスティバル	28,636人	グランシップ
10月14日他	特別な体験コンテンツ及び日本平周辺地域の施設を周遊できるイベント等の創出	1,098人	フェルケール博物館 他

(イ) 県立美術館内レストランにおける特別メニューの提供等

a 館内レストラン「Rodin Terrace」において、企画展と連動した県産食材を使用したメニューを企画・提供した。（4メニュー5,300食、予定数完売）

b 地元商店会と連携した企画を実施しガストロノミーツーリズムの推進を図るとともに、アンケートにより情報を収集し、県産食材を利用したメニュー開発に活用した。

企 画 名	KUSANAGI ぐるめぐりスタンプラリー
開催期間	令和7年2月10日～令和7年3月9日
来場者数	12店舗 参加者155名

(ウ) ふじのくに地球環境史ミュージアムにおける企画展等の開催

a 企画展の開催

南アルプスの麓・井川地区の自然環境が生んだ在来作物や、焼畑に象徴される農法などを紹介し、それらによって育まれた井川地区ならではの食文化に触れることができる企画展を開催した。

企画展名称	山とともに生きるー南アルプスの麓、井川地区の今ー
開催期間	令和6年7月20日～11月10日 96日間
会場	ふじのくに地球環境史ミュージアム企画展示室1
来場者数	10,971人

b 移動ミュージアム（しずおかの食）

令和4および5年度に本課題で作製した、静岡県版ガストロノミーツーリズムをテーマとした移動型展示を実施した。県が誇る農作物（農芸品）や水産物を育ててきた地域の自然環境や文化、歴史、食文化について展示・紹介した。

期間（日数）	人数	設置箇所
4月2日～6月30日（78日）	7,020人	ミュージアムキャラバン展 （ふじのくに地球環境史ミュージアム企画展示室2）
8月2日～8月22日（21日）	150人	浜松調理菓子専門学校
8月23日～9月9日（18日）	75,846人	三井ショッピングパークららぽーと磐田
9月10日～9月17日（8日）	14,166人	MARK IS 静岡
10月19日～10月20日（2日）	1,800人	清水マリニビル

c 新常設展示「しずおかの食」

静岡県豊かな生物多様性を紹介し、地域に根ざした食材や自然環境の保全を通じて、食文化と伝統文化を活かしたガストロノミーツーリズムのあり方について考える展示を製作・公開した。

(2) 社会の多様な担い手による創造的な活動の促進

ア アーツカウンシル運営事業費助成

156,967,099円 県

(内 補助金 156,967,099円)

「アーツカウンシルしずおか」の活動により、すべての県民をつくり手として、社会の様々な分野でイノベーションが生まれる創造的な地域づくりに寄与するため、地域資源の活用や社会課題に対応した住民主体の創造的な取組（以下、「アートプロジェクト」という。）の活性化を図った。

(ア) 主な業務

項 目	内 容
住民主体のアートプロジェクト支援	・助成、伴走支援 ・プロデューサーとなる社会の様々な分野の担い手（以下、「住民プロデューサー」という。）の発掘 ・先導的な事業の試行 ・講座の開催
コーディネート	・アーティストとのマッチング ・セミナー、講演会などの開催 ・企業・団体・大学・自治体とのネットワークづくり ・相談窓口の運営
調査研究・政策提言	・地域資源・文化活動の調査研究 ・自治体、文化団体などへの助言・提言

(イ) 実施体制

設置場所	体 制
グランシップ1階	アーツカウンシル長含め 計10人 うちプログラム・ディレクター、プログラム・コーディネーター、アシスタントコーディネーターを5名配置

(ウ) 文化芸術による地域振興プログラム

住民主体のアートプロジェクトを活性化するため、住民プロデューサーが、地域資源や社会課題を顕在化させ、地域活性化や課題への対応を目指す創造的なプログラムを募集し、採択したプログラムについて、経費の一部を助成するとともに、プログラム・ディレクター、コーディネーターが団体のニーズに応じた助言等の支援を随時行った。

a 制度内容

助成金区分	対象	助成金額上限	補助率上限
地域クリエイティブ支援	先駆的事业を行うプログラム	5,000千円	4分の3以内 又は2分の1以内
地域はじまり支援	先駆的事业の実施に向けて 試行的に取り組むもの	300千円	10分の10

b 交付決定

令和6年度は、108件の応募があり、29件を採択した。

助成区分	応募件数	交付決定件数
地域クリエイティブ支援	57件	16件
地域はじまり支援	51件	13件
計	108件	29件

(エ) 文化芸術による地域振興プログラム（拡大分）

県内で行われる文化芸術活動のうち、地域住民の参画を促す要素を持ち、将来的に従来型の「文化芸術による地域振興プログラム」につながり得る事業に対して、令和6年度限定で試行的に助成を行った。

a 制度内容

助成金区分	対象	助成金額上限	補助率上限
文化芸術専門協働事業	先駆的な取組を目指し継続的な実施を見込む事業	5,000千円	4分の3以内 又は2分の1以内
文化芸術活動広報支援	地域に根差した文化・芸術活動の広報活動	300千円	10分の10

b 交付決定

令和6年度は、33件の応募があり、26件を採択した。

助成区分	応募件数	交付決定件数
文化芸術専門協働事業	18件	14件
文化芸術活動広報支援	15件	12件
計	33件	26件

(オ) マイクロ・アート・ワーケーション（住民プロデューサーの発掘）

住民プロデューサーを発掘し、新たなアートプロジェクトの創出につなげるため、住民とクリエイティブ人材（アーティスト、アートディレクター、クリエイター等）が出会うきっかけをつくり、地域の魅力発信や、関係人口の増加に寄与することを目的に、クリエイティブ人材のワーケーションを促進した。

区 分	受入団体（ホスト）	クリエイティブ人材（旅人）
対 象	県内に拠点を置く団体 （まちづくり、子育て・教育、文化団体等）	アーティスト、ディレクター、クリエイター等
応募数	19団体	119人（27都府県）
決定数	13団体	39人（16都府県）※2名辞退

(カ) クリエイティブ人材の派遣制度

アーティスト等の活動領域を拡大し、人々の創造性が発揮される地域づくりに寄与するため、まちづくりや観光、福祉、教育、産業など社会の様々な分野においてイノベーションが生まれる創造的な取組に対し、クリエイティブ人材を派遣した。

派遣先	期間	内容
irodoriプロジェクト	令和6年7月～10月	展覧会を開催することにより地元の企業と障害のある人たちを結びつける事業展開を目指す中で、今後の事業の方向性を整理するための職員研修にクリエイティブ人材を派遣。
静岡県中部地域局	令和6年11月～令和7年2月	サウナ利用者の地域内での消費拡大や施設間の周遊を見込み、各市町の自然環境や食などの活用や、連携の在り方を検討していく中で、クリエイティブ人材の思考を取り入れた。
株式会社リビングディー ー第一建設	令和7年3月	富士宮市の観光課題である「土産物店の不足」に対する解決策を模索するため、クリエイティブ人材のグラフィックレコーディングの技術を活かし、参加者から幅広い意見出しを行う。あわせて新たな観光資源の開発に繋ぐ。

(キ) アートによる空き家活用パイロット事業「fresh air」

a モデルプログラム

空き家活用における、クリエイティブ人材の視点や発想の有用性を見出すためのモデルプログラムとして、空き家関連事業者と、県内外のクリエイティブ人材をマッチングし、空き家を活用したアートプロジェクトの試行や、空き家の活用プランの提案を行った。

実施地域	団体名	クリエイティブ人材名
三島市内	株式会社シタテ	清水 玲（美術家）

b ガイドライン検討ワーキンググループ

西部・中部・東部地域でアートによる空き家活用を手掛けてきた事業者を集め、これまでの取り組みを集約し、地域に対する影響や効果など複数の観点からこの効果を分析するワーキングを実施した。

(ク) 人材育成、ネットワーク化事業

a 実践型講座の実施

アートプロジェクトの企画運営及び住民プロデューサー育成の為の講座、アートプロジェクトのつくり方「きかくの場」を実施。

タイトル	アートプロジェクトのつくり方「きかくの場」
実施日 会場 ゲスト	① 7月21日(日) Atelier&Guest houseヌクリハウス(島田市川根町) ゲスト 児玉 絵美(クロスメディアしまだ)

実施日 会場 ゲスト	②10月6日（日）ワーカズリビング三島クロケット（三島市本町） ゲスト 山森 達也（三島アートプロジェクト実行委員会） ③12月15日（日）たけし文化センター連尺町（浜松市中区連尺町） ゲスト 水越 雅人（クリエイティブサポートレッツ）
参加者数	募集定員 各回 20人 ① 11人 ② 9人 ③ 8人
講師	小川 希（おがわ・のぞむ） Art Center Ongoing代表

b 企業連携 TECH BEAT Shizuoka2024への出展

アートプロジェクトへの理解を促進するため、「TECH BEAT Shizuoka 2024」にブースを出展するとともに、トークセッションの1枠を企画した。また、地域振興プログラム実施団体によるワークショップを幹旋した。

開催内容	概 要	
ブース出展	日時： 7月25日（木）～27日（土） 会場：グランシップ エントランス	出展団体： 7月25日（木） 特定非営利活動法人クロスメディアしまだ 7月26日（金） 三島アートプロジェクト実行委員会 7月27日（土） 竹部
トークセッション	日時：7月25日（木） 会場：グランシップ大ホール テーマ：「クリエイティブを活かした老舗ホテルのイノベーション ～企業活動に取り入れるべきアートの視点～」	登壇者： 鈴木 健太郎 （中島屋ホテルズ 代表取締役社長） 新井 まる （株式会社 maru styling office CEO） 鈴木 一郎太（アーツカウンシルしずおかプログラム・ディレクター）
トークセッション ・ ワーク ショップ	【関連事業】 TECH BEAT Shizuoka年間プログラム 「TECH BEAT Shizuoka 2024 AFTER BURNER #1/BIZ meets ARTs！」 日時：11月8日（金） 会場：ヒトヤドホール（旧人宿町やどりぎ座） テーマ：「ビジネス×アート」	講師： 西村 真里子 （TECH BEAT Shizuoka プロデューサー） 堀内 健后 （TECH BEAT Shizuoka プロデューサー） 鈴木 稔 （静岡県イノベーション拠点「SHIP」） 鈴木 一郎太 （アーツカウンシルしずおかプログラム・ディレクター）

(ケ) 調査研究

a 文化政策投資効果調査

文化政策投資が達成してきた効果を確認、あわせて新たな課題を明確にし、今後の文化投資の方向性の提言に向けた資料とする。

b 高齢者による表現活動実態調査

高齢化が進んでいる現在、より高齢期を豊かなものにするために表現活動をはじめとした余暇の充足が求められている。県内の高齢者が表現活動にどの程度取り組んでいるのかを把握し、それが高齢者自身の生きがい等にどのように結びついているのかを調査検証する。

c アーティスト等の活動環境調査

静岡県内を拠点に活動するアーティストやクリエイターを対象に活動環境の実態を把握するアンケートおよびヒアリングを実施。これまで関係性が希薄であった県内アーティスト等の考え方や展望を知ること、今後のアーツカウンシル事業における連携の可能性を模索する。

(ロ) 相談窓口の運営

専門的人材、弁護士、税理士、中小企業診断士が、アーティストや文化団体、行政、企業等の相談120件に応じた。

イ ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費

40,446,772円 一部国

(内 委託料 33,213,000円)

(ア) ふじのくに芸術祭2024の開催

通年型の総合芸術祭として「ふじのくに芸術祭2024（第64回静岡県芸術祭）」を開催し、芸術作品の発表や鑑賞をする機会を広く県民に提供し、本県文化の向上発展を図った。また、これまで別途開催していた障害者芸術祭と一体化し、障害者文化芸術部門を新設した。

a 美術部門

種 目	会 場	応募点数	入場者数
美術展・写真展・書道展	クリエート浜松ほか	1,014点	5,578人

※入賞作品を掲載した優秀作品集を作成し、受賞者、関係機関等に配布した。(740部)

b 文学部門

内 容	種 目	応募点数
文芸コンクールほか	小説、戯曲・シナリオ、短歌、俳句ほか	8,664点

※入賞入選作品を「県民文芸」第64集に掲載し、文芸コンクール応募者全員、高校生短歌・俳句・川柳コンクール入賞・入選者等に配布した。(820部)

c 音楽・舞台芸術部門（県文化協会へ委託）

内 容	会 場	参加者数	入場者数
合唱コンクール、演劇コンクール、舞踊公演、邦楽演奏会	グランシップほか	1,011人	3,357人

d 生活文化部門（県文化協会へ委託）

内 容	会 場	参加者数	入場者数
華道展	クリエート浜松	50人	552人

e 障害者文化芸術部門

内 容	会 場	応募点数	入場者数
「ふあいんだー」作品公募展、文化芸術展	県立美術館ほか	256点	2,326人

f 美術部門優秀作品展の開催

ふじのくに芸術祭美術部門各種目及び「ふぁいんだー」作品公募展の優秀作品86点（入賞作品80点、招待作品6点）を一堂に集めた展覧会を開催し、芸術文化の振興を図った。（鑑賞者数705人）

g 「ふじのくに芸術祭2025（第65回静岡県芸術祭）」の開催

令和7年2月16日に、グランシップにおいて、春の祭典を開催し、ふじのくに芸術祭2025を開会した。

ウ 文化振興推進事業費

21,876,773円 県

（内 委託料 1,348,800円
負担金 12,688,000円）

(ア) 静岡県文化奨励賞の授与

芸術・学術を通じ本県の文化振興に寄与し、優れた業績を挙げ、かつ将来その一層の発展が期待される個人・団体として、3者（成島洋子（舞台制作）、藤中知幸（漆芸）、NPO法人あたみオアシス21（文化財活用））に対し文化奨励賞を授与した。

(3) 文化芸術に触れる機会の拡充と人材育成の促進

ア 子どもが文化と出会う機会創出事業費

85,182,542円 県

（内 委託料 69,200,000円
負担金 14,465,000円）

(ア) ふじのくに子ども芸術大学の開催

子どもたちが文化や芸術に関心を持ち、更には理解を深めていく機会を提供するため、小・中学生を対象とする個人参加の体験・創造型講座を開催した。各分野の第一線で活躍する芸術家等が講師となる27講座を実施し、701人が受講した。

(イ) 音楽プログラム・演劇プログラム

子どもが多様な文化と出会い、体験する機会を拡大するため、県内プロオーケストラ及びSPACによる地域でのアウトリーチや鑑賞機会の増加に向けた取組を実施した。

区 分	事業内容	実施回数	参加人数
音 楽	地域訪問プログラム	16回	4,886人
	未就学児対象コンサート	3回	1,561人
	小 計		6,447人
演 劇	学校訪問プログラム	18回	1,946人
	地域のホールにおける出張公演	2回	731人
	演劇の魅力普及のための親子向け講座	14回	499人
	特別な支援が必要な子ども向け作品の上演	5回	481人
	小 計		3,657人
合 計			10,104人

(ウ) ふじのくに文化教育プログラムの作成

子ども向け事業の全てを1つのプログラムとして体系付け、学校に「ふじのくに文化教育プログラム」として提供するため作成した冊子を県内の各学校へ配布した。また、静岡県ホームページ内に専用ページを開設した。

イ 「演劇の都」推進事業費（再掲）

600,000,000円 一部国

内	委託料	15,000,000円
	負担金	45,000,000円

県ではSPACの躍進を契機とし、演劇をテーマとした本県文化の活性化を図るため、令和3年7月に策定した「演劇の都」構想に基づき、県立劇団SPACを核として演劇に係る人材育成、県民交流、観光活用につなげる取り組みを推進した。

「演劇の都」構想の人材養成組織としてSPAC演劇アカデミーの4期生を迎え、意欲の高い高校生に対し、SPACの俳優・スタッフ等による指導のもと、名作戯曲の上演に向けての稽古、教養と英語の学習等を行い、成果発表会を実施した。

(ア) 活動内容概要

修了者数	活動期間	活動内容
9名	令和6年4月～令和7年3月	週3日を基本に座学や実技に取り組んだ (水：英語、金：教養、日：実技)

(イ) 成果発表会概要

開催日	演目	公演数	会場
令和7年3月23日	道成寺	1	静岡芸術劇場

ウ 静岡県舞台芸術センター事業費助成（再掲）

235,000,000円 県

(内 補助金 235,000,000円)

(ア) 舞台芸術に関する人材育成事業

a SPACシアタースクールの実施

県内の中学1年生から高校2年生の子どもたちに、演劇の魅力を講義から実技、鑑賞を通じてより深く体験してもらうことを目的として、夏休みの期間に実施した。

開催日	演目	鑑賞者数	会場
8月17日、18日	オフェリアと影の一座	405人	静岡芸術劇場

b 異才・天才・奇才すばっくこども大会の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育てるとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」を実施した。

開催日	内容	参加者数	鑑賞者数	会場
3月15日、16日	歌唱、舞踊、演奏等の 身体芸の発表	50人	194人	静岡芸術劇場

c 中学生・高校生舞台芸術鑑賞事業の実施

県内の中学生及び高校生に、本格的な劇場において優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することを目的として実施した。

実施日	演 目	公演数	鑑賞者数	会 場
10月～3月	「イナバとナバホの白兎」ほか1演目	53公演	9,715人	静岡芸術劇場ほか

エ 美術館運営事業費

	385,701,269円	一部国
内 委託料	206,208,329円	
負担金	47,419,880円	

県民に広く美術作品の鑑賞機会を提供するため、館蔵の多彩なコレクションや国内外からの優れた美術作品を活用して、魅力的な展覧会を開催し、県の芸術文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
企画展（「テオ・ヤンセン」展ほか）	4催事（計238日間）	90,536人
収蔵品展	通年	13,809人
移動美術展	1会場（計14日間）	2,157人
展覧会観覧者数（合計）		106,502人
教育普及プログラム参加者数	通年	17,822人
図書閲覧室利用者数	通年	1,900人
県民ギャラリー入場者数	通年	27,325人
講堂入場者数	通年	4,106人
美術館年間来館者数（合計）		157,655人

オ ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費

	144,962,742円	県
内 委託料	95,879,743円	
負担金	88,000円	

郷土の自然史に関する資料を収集・保管し、次世代に継承するとともに、人と地球上の生態環境との関わりを歴史的に研究し、その成果を教育普及や展示に活用することにより、県民の教育、学術及び文化の振興を図った。

区 分	期 間	観覧者数
常設展・企画展 （うち有料企画展「全地球史」）	計303日間 （計 79日間）	50,997人 （5,087人）
ミュージアムキャラバン	29会場（計541日間）	187,178人
ミニ博物館	23会場（計560日間）	170,877人
展示観覧者数（合計）		409,052人
教育普及（館内イベント）参加者数	通年	12,610人

(4) 文化芸術を振興する仕組みの充実

ア グランシップ管理運営事業費

	925,624,000円	一部国
内 委託料	925,624,000円	

グランシップの利活用の促進を図るため、自主企画事業、情報提供事業及び施設の維持管理事業を、指定管理者である(公財)静岡県文化財団に委託した。

令和6年度のグランシップ年間来館者数は586,333人であった。

(ア) グランシップ企画事業

質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供する招聘事業及び静岡から情報発信するオリジナル事業を実施するとともに、令和6年度以降の事業企画と準備を行った。

令和6年度の企画事業は46事業、入場者数は107,974人であった。

(イ) 催事情報提供事業

項 目	内 容
催事チケット販売	県内催事情報の提供と公演等のチケット販売 (受託先：県立美術館等)
情報誌「GRANSHIP」発行	県内の催事情報掲載（年4回発行、発行部数：16,500部／回）

(ウ) 施設維持管理事業

指定管理者である（公財）静岡県文化財団に委託し、グランシップの施設維持管理業務及び施設稼働率向上のための広報、営業活動業務等を行った。

イ グランシップ修繕事業費

525,796,755円 県
〔内 委託料 2,838,000円〕
工事費 503,701,000円〕

グランシップの計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

ウ 舞台芸術拠点施設管理運営事業費

59,124,000円 県
(内 委託料 59,124,000円)

施設内の警備など、施設の維持管理業務を指定管理者（公財）静岡県舞台芸術センターに委託した。

エ 舞台芸術拠点施設修繕事業費

21,848,200円 県
(内 工事費 4,510,000円)

舞台芸術公園の計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

オ 美術館修繕事業費

149,677,000円 県
(内 工事費 149,677,000円)

美術館の計画的な保全を目指すため、劣化診断等を踏まえて策定した中期維持保全計画に基づき修繕を実施した。

カ 美術博物館建設基金積立金

2,375,393円 県

館蔵品の購入に充てるための基金の積み立てを行った。

キ 文化関係団体助成 3,940,000円 県
(内 補助金 3,940,000円)

県内各文化団体の発展とその連携を図り、県民文化の向上に寄与するため、静岡県文化協会を支援した。

ク 文化振興推進事業費（再掲） 21,876,773円 県
(内 委託料 1,348,800円)
負担金 12,688,000円)

(ア) 静岡県文化行政連絡会議等の開催

静岡県文化行政連絡会議を開催し、関係者間の課題共有やネットワークの形成を図った。

(イ) 静岡県文化政策審議会（第8期）

第8期静岡県文化政策審議会委員に第6期ふじのくに文化振興基本計画(令和8年3月策定予定)の審議等を依頼した。

(第8期) 任期：令和6年10月30日～令和8年10月29日

会長：静岡文化芸術大学学長 横山俊夫

(ウ) 県立美術館の評価

美術館の経営戦略に合致した効果的な事業を推進、継続的に経営の改善を行うため、事業・運営等の効果について、第三者評価委員会により多面的かつ客観的な測定、評価を行った。中立的な第三者、県民の視点から美術館の自己評価、及び県庁の支援体制等に対する評価を受けた結果、来館者に対するサービスの改善を図ることができた。

ケ 美術館跡地利活用計画策定等事業費 41,734,164円 県
(内 委託料 33,829,280円)

(ア) 美術館跡地の活用可能性等調査の実施等

令和6年2月に本県へ寄附された旧ヴァンジ彫刻庭園美術館（長泉町）において、東部・伊豆地域における文化拠点としての活用可能性や施設の活用方法等について調査・検討を行い、利活用基本計画を策定するとともに、施設の維持管理を実施した。

(5) 障害者スポーツと文化芸術活動の振興

ア ふじのくに文化芸術の祭典推進事業費 40,446,772円 一部国
(内 委託料 33,213,000円)

(ア) ふじのくに芸術祭「障害者文化芸術部門」の開催

障害のある人に、文化芸術活動の発表機会を提供するとともに、芸術を通して、障害への理解と活動への関心を高めることを目的に、障害のある人の作品展や相互理解を目的としたワークショップ等を実施した。

(イ) 静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営

文化芸術活動に取り組む障害のある人や、その支援者等を支援するために、平成30

年度に静岡県障害者文化芸術活動支援センターを開設した。障害のある人の文化芸術活動の振興を通じて、障害のある人の社会参加や、障害及び障害のある人に対する県民の理解促進を図った。

区 分	事 業 内 容
相談支援	専用窓口を設置し、支援方法、権利保護等の相談を受付（97件）
情報収集	福祉事業所等に対して調査を実施し、作品や作者を発掘（423回）
協力委員会	専門家、福祉事業所職員等を協力委員として任命し開催（4回）
発表等の機会創出	（美術分野）展示会の開催・支援（16回） （舞台分野）フルートアンサンブル演奏の鑑賞機会の提供、体験ワークショップ（1回）
支援人材の育成	支援方法等に関する研修会を開催（1回） 専門学校や大学における講義等開催（3回）

(ウ) 県庁障害者アート空間化・まちじゅうアートの推進事業

障害のある人の文化芸術活動への理解及び作者本人の創作意欲の向上と経済的な自立を促進するため、障害のある人の作品を有償で借り受け、作者に還元するモデル事業に取り組んだ。

庁内のほか、スーパーマーケット、金融機関、建設業者等が延べ418枚を借り受けた。

(エ) ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart（ふぁいんだー）」の運営

いつでも手軽に障害者芸術を鑑賞する機会を提供し、障害者芸術の魅力を広く発信するため、令和4年度に開設した障害者芸術ポータルサイトを引き続き運営した。

これまで分散していた県内の障害者芸術に関するサイトを統合し、さらに充実したコンテンツを提供することで、情報の集約化、発信力の向上を図った。

3 評価・課題・改善

(1) 評価

＜総合計画 成果指標／活動指標＞

指標名		現状値 (2020年度)	実 績				目標値
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
成果指標	1年間に文化・芸術の鑑賞・活動を行った人の割合	60.5%	41.6%	49.7%	54.7%	60.6%	75%
成果指標	自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合	—	29.7%	45.4%	45.1%	43.6%	40%
活動指標	アーツカウンシルしずおかが助言・相談対応した団体・個人の数	38 団体・人	158 団体・人	170 団体・人	154 団体・人	120 団体・人	毎年度 100 団体・個人
活動指標	県立美術館来館者数	170,186人	68,506人	140,806人	94,620人	157,655人	毎年度 240,000人
活動指標	ふじのくに地球環境史ミュージアム来館者数	61,541人	62,766人	70,291人	71,120人	63,607人	毎年度 120,000人
活動指標	S P A C公演等鑑賞者数	21,727人	23,006人	28,799人	30,994人	29,860人	毎年度 45,000人
活動指標	県芸術祭参加者・鑑賞者数	25,201人	30,367人	30,967人	27,405人	25,415人	毎年度 35,000人
活動指標	子ども向け文化教育事業参加者数	64,090人	55,128人	60,769人	62,476人	70,300人	毎年度 100,000人

- ・「1年間に文化・芸術の鑑賞・活動を行った人の割合」は、60.6%であった。本指標は、劇場などで直接鑑賞・活動を行ったもののみを対象としており、コロナ禍前の令和2年度と同水準に回復した。
- ・「自分が住んでいる地域の文化的環境に満足している人の割合」は43.6%であり、前年度を下回ったものの、目標を上回った。
- ・「アーツカウンシルしずおか」では、令和6年度中にアートプロジェクト29件を支援した。また、住民プロデューサーの発掘を目的に実施したマイクロ・アート・ワーケーションでは13の受入団体が16都府県37名のクリエイティブ人材を受け入れるなど、アーツカウンシルが実施するアートプロジェクト支援の事業への注目が高まっている。
- ・「県立美術館来館者数」は、目標値には達しなかったものの、企画展の観覧者数や教育普及プログラムの参加者数が好調だったことから、過去5年間で令和2年度に次ぐ実績となった。
- ・「ふじのくに地球環境史ミュージアム来館者数」は、年間を通じた常設展や企画展の開催、季節ごとに様々なテーマを設けたイベントの実施に取り組んだが、有料企画展の開

催期間が前年度より短期間だったこと等が影響し、前年度実績を下回った。

- ・「SPAC公演等鑑賞者数」は、目標を下回るものの、過去5年間で昨年度に次ぐ、29,860人となった。演劇祭の開催で定評のある中国阿那亜での海外公演も成功させ、舞台芸術の魅力の発信に寄与した。また、世界に羽ばたく演劇人材を輩出することを目指し、SPAC演劇アカデミーの4期生を育成した。
- ・「県芸術祭参加者・鑑賞者数」については、参加者数及び鑑賞者数は増加した一方で、令和3年度からコロナ禍のためウェブサイト上で作品を鑑賞できるようにしていたところであるが、令和6年度は障害者文化芸術部門のウェブサイト閲覧者が減少し、全体としては前年度実績を下回った。
- ・「子ども向け文化教育事業参加者数」は、目標を下回るものの、昨年度を上回る70,300人となった。

(2) 課題

- ・令和6年度に実施した「県政インターネットモニターアンケート」（広聴広報課主催）において、「地域の文化的な環境の満足度向上のために必要だと感じるもの」という質問への回答のうち、「公演、展覧会、芸術祭等の文化事業の開催」という回答が44.5%と最も多く、次いで「子どもの頃から文化・芸術に親しむことができる機会の拡充」が41.4%という結果であった。文化芸術を振興する仕組みの更なる充実と、子どもを含む県民の文化芸術に触れる機会の拡充や創造活動の推進が必要である。
- ・県立美術館やふじのくに地球環境史ミュージアムの来館者数、芸術祭参加者・観覧者数を増加させるための仕組みを検討する必要がある。
- ・東アジア文化都市2023静岡県を通じて生まれたつながりや取組を一過性のものとすることなく、文化で地域を盛り上げる機運を継続し、地域に根ざすことのできる仕組みを検討する必要がある。

(3) 改善

- ・令和4年3月に策定した令和4年度から令和7年度までを計画期間とした第5期静岡県文化振興基本計画に基づく各種の文化振興施策を推進している。
- ・「アーツカウンシルしずおか」では、まちづくり、観光、国際交流、福祉、教育、産業など、社会の様々な分野と文化芸術を結び付け、社会課題の解決や地域活性化を目指す住民主体の創造的活動（アートプロジェクト）を引き続き支援する。また、企業、大学、市町等の団体と連携し、文化芸術の枠を超えた幅広い分野とのネットワークづくりを進めるとともに、情報発信を行うことで、文化芸術に関わる県民の拡大を図っていく。
- ・県立美術館、ふじのくに地球環境史ミュージアム、グランシップ、SPAC等では、魅力的な展示・催事を企画することで県民へ文化芸術の鑑賞機会を引き続き提供するとともに、周辺施設、交通事業者などを含む日本平周辺の文化施設の連携を強化することで、県内外からの来館者数の増加を図る。
- ・県芸術祭については、ポスター・チラシのデザインの一新や周知先及び周知方法の検討等により周知を強化することで、参加者・鑑賞者数の増加を図る。

- ・「ふじのくに子ども芸術大学」や「ふじのくに芸術祭（県芸術祭）」等を通じて、子どもを含む県民自らが文化活動に参加できる環境づくりを進める。
- ・県が令和３年７月に策定した「演劇の都」構想に基づくＳＰＡＣを核とした施策の展開により、演劇をはじめとする舞台芸術を、本県文化の特色として際立たせ、人材育成、県民交流、観光活用につなげていく。
- ・子どもの頃から多様な文化に出会い、体験する機会を提供するため、プロオーケストラやＳＰＡＣによる学校・地域訪問事業等を積極的に展開していくほか、学校等への働き掛けの強化等により、ふじのくに文化教育プログラムの活用を推進する。

II 文化財課

1 施策の体系（新ビジョン）

政策の柱…文化・芸術の振興

目 標…伝統・歴史に培われた文化財の保存活用と、それを支える人材を育成する。

施 策 伝統・歴史に培われた文化財の継承

- 取 組 文化財の確実な保存
- 取 組 文化財の効果的な活用
- 取 組 文化財を支える多様な人材の育成

2 課別の事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 文化財の確実な保存 (10,854,000円)

[20,308,000円]

ア 文化財保存活用推進事業費 195,184,655円 一部国 2/3（最大値）

（内 補助金 163,798,000円）

(ア) 文化財の補修・整備に対する助成（令和6年度分）

個人及び団体等が所有する国・県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
国指定文化財保存修理費及び埋蔵文化財発掘調査等	44件	119,089
県指定文化財保存修理費	12件	38,536
国指定文化財の維持管理事業	21件	5,117
県指定文化財の維持管理事業	16件	556
計	93件	163,298

(イ) 文化財の補修・整備に対する助成（令和5年度繰越分）

団体が所有する県指定文化財の保存・修理等に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
県指定文化財保存修理費	1件	10,854
計	1件	10,854

(ウ) しずおか遺産の活用に対する助成

しずおか遺産の関係市町が行う情報発信に対して助成した。

区 分	件 数	補助額（千円）
しずおか遺産活用推進事業費	1件	500
計	1件	500

(エ) 市町支援業務

a 地域計画作成支援

平成31年の文化財保護法改正により、市町は域内の文化財の総合的な保存・活用を図るための「文化財保存活用地域計画」を作成している。

作成中であった8市町については、市町で開催する協議会へ出席するとともに、適宜、助言を行った。このうち、掛川市が令和6年7月、静岡市・沼津市・三島市が令和6年12月に国の認定を受け、県内の認定市町数の合計は12市町となった。

また、市町文化財担当者を対象とした「文化財地域計画研修会」において計画作成を促進するとともに、未着手の市町を訪問し制度説明を行った。

認定市町 (令和7年3月31日時点)	令和3年度認定：磐田市、浜松市 令和4年度認定：伊豆の国市、富士市、焼津市、袋井市 令和5年度認定：藤枝市、小山町 令和6年度認定：掛川市、静岡市、沼津市、三島市
作成中の市町 (令和7年3月31日時点)	富士宮市、島田市、森町、湖西市

b 保存活用計画作成支援

研修会や市町訪問の際に、文化財所有者や市町等が作成する個別の指定等文化財に関する保存活用計画の意義について理解を促した。県内では国指定の史跡2件と名勝1件の計画が作成された。

イ 文化財保存活用事業費

11,478,428円 一部国

(内 委託料 6,398,700円)

(ア) カモシカ通常調査事業

南アルプス保護地域における特別天然記念物カモシカの個体群と生息環境に関する総合的な資料を収集するために、個体、森林概況、食害概況等の調査・分析を実施した。

(イ) 文化財災害対策事業

a 静岡県文化財等救済支援員登録者を対象としたステップアップ講座を実施した。

回数	開催日	開催場所	内 容	参加者
第1回	令和6年12月8日	沼津御用邸記念公園	文化財救済講義、ワークショップ、文化財見学	5人
第2回	令和7年3月1日	焼津市歴史民俗資料館	文化財救済講義、グループワーク、文化財展示施設見学	12人
第3回	令和7年3月15日	旧山崎家住宅	文化財救済講義、グループワーク、文化財修理現場見学	12人

- b 地域に密着した文化財建造物の専門家である文化財建造物監理士の実践力向上を図るため、文化財建造物の所有者及び有識者を交えた「あり方検討会」を開催した。

開催日	会 場
令和6年7月11日	県庁別館第一会議室

- c 令和7年1月26日から1月31日の間、文化財防火デーに合わせ、文化財等救済支援ネットワーク加盟団体、文化財等救済支援員、文化財建造物監理士による文化財被害情報伝達訓練を実施した。

ウ 文化財関係団体助成 450,000円 県
(内 補助金 450,000円)

文化財に対する理解と関心を高め、文化財の保存・活用を図るため、静岡県文化財保存協会に助成を行った。

エ 文化財行政費（文化財保護審議会費） 4,817,953円 県

県文化財保護審議会を開催し県指定文化財の指定等について答申を行い、貴重な文化財の保護に努めた。

開催日	指定件数	指定（解除）案件
令和6年6月25日 (書面開催)	解除	太刀 無銘金象嵌一文字（個人所有） [指定解除]
令和6年11月29日	1	紙本墨画宝珠護国禅師像（白隠慧鶴筆） (宗教法人龍津寺、江戸時代)
令和7年3月26日	2	鰐口（応安二年の陰刻銘あり） (峯熊阿弥陀堂、南北朝時代) 三熊野神社大祭の祢里行事 (遠州横須賀三熊野神社祭礼保存会)
	解除	刀 無銘（伝顕國）（個人所有） [指定解除]

(2) 文化財の効果的な活用

(10,854,000円)

[20,308,000円]

ア 文化財保存活用推進事業費（再掲） 195,184,655円 一部国 2/3 (最大値)
(内 補助金 163,798,000円)

(ア) 静岡県文化財ポータルサイト（「レガシズ」）の運用

県内文化財の情報発信サイトに、新たに無形民俗文化財に特化した情報検索システム「しずおか無形民俗文化財ナビ」や仏像など文化財の3Dコンテンツを掲載した「LEGA-SHIZU×3D」を公開した。

(イ) 文化財オータムフェアの開催

県民の文化財に対する興味・関心を高めるため、10～11月を「ふじのくに文化財オ

ータムフェア」期間とし、市町や文化財所有者の協力を得て県内各地で、様々な文化財を活用した展示会、講演会等を実施した。県内27市町において計86事業が実施され、465,260人の参加があった。

a 文化財クローズアップの開催

県主催事業として見学会や講演会等を行う「文化財クローズアップ」を開催した。

開催日	令和6年11月24日
会 場	静岡市草薙周辺・静岡県立美術館講堂
内 容	「日本平と草薙の文化財をさぐる」と題し、草薙地域の古墳と草薙神社ほかの文化財の特別見学会及び講演会を実施した。
講 師	松田香代子（静岡県民俗学会理事、愛知大学非常勤講師） ・有度山と草薙神社の龍勢花火 西田かほる（静岡文化芸術大学教授） ・昭和初期の日本平―神社建設構想と日本新百景
参加者	150人

b 文化財を学ぶin日本平夢テラス

県指定文化財等の特別展示及び文化財課職員による文化財ミニ講座を開催した。

開催期間	令和6年10月11日～11月18日
会 場	日本平夢テラス
テーマ等	「日本平から見た古墳時代」 【特別展示】静岡県埋蔵文化財センター所蔵の県指定文化財や出土文化財と紹介パネルの展示 【ミニ講座】文化財課職員による講座を実施 (10月15日及び11月5日)
参 加 者	56,594人

(ウ) 文化財交流展の開催

中央日本4県である本県と山梨県・長野県・新潟県の文化交流圏の形成に向けて、中央日本4県の地域性と交流に関わる歴史文化をテーマに、各県で文化財の魅力を発信するイベントを実施し、交流をPRした。

新潟県	・テーマ：『珠玉の国 新潟―ヒスイ、青玉、赤玉』 ・展示会：令和6年9月14日(土)～11月10日(日)、新潟県立歴史博物館企画展示室、観覧者6,417人 ・講演会：令和6年9月16日(月祝)、メディアシップ日報ホール、参加者178人
長野県	・テーマ：『のこされたすこしのもの、なされたたくさんのこと。』 ・展示会：令和7年1月4日(土)～1月19日(日) 長野県立美術館、観覧者859人 ・トークイベント：令和7年1月18日(日)、長野県立美術館、参加者82人 ・ワークショップ：令和7年1月13日(月祝)、長野県立美術館、参加者126人
山梨県	・テーマ：『来てみて！城と城下町』 ・シンポジウム：令和7年2月16日(日)、史跡甲府城跡内恩賜林記念館、参加者93人 ・ワークショップ：令和7年2月16日(日)、史跡甲府城跡南広場、参加者155人

静岡県	・テーマ：『経塚に見る中世の山岳信仰』 ・展示会：令和7年2月6日(木)～3月1日(土)、静岡県立美術館県民ギャラリー、観覧者1,167人 ・講演会：令和7年2月22日(土)、静岡県立美術館講堂、参加者103人
-----	---

(エ) しずおか遺産の活用推進

「しずおか遺産」は、本県の魅力ある歴史文化資源に対する理解促進と観光活用促進を図るため、複数の市町が連携して申請する「文化財を紹介するストーリー」を県が認定する制度として、令和4年度に創設した。

令和6年度は、2件の応募があり、有識者で構成する審査会での審議を経て2件の遺産を認定し、認定遺産の周知を図るため紹介動画を作成した。また、令和5年度に認定した遺産について、市町が行う情報発信に係る経費の一部に対し、県費補助を行った。

認定	ストーリー名	関係自治体（◎代表）
R 4	近代教育に情熱をかけたしずおか人の結晶	◎磐田市、菊川市、森町、松崎町
	秋葉信仰と街道	◎浜松市、湖西市、磐田市、袋井市、森町、掛川市、菊川市、牧之原市、御前崎市
	文学の聖地「伊豆」と温泉～癒しを求めた文豪たち～	◎伊豆市、河津町、熱海市、伊東市、伊豆の国市
R 5	文武に秀でた今川一族～伝統を守る山西の地～	◎藤枝市、焼津市、島田市、静岡市
	日本平が紡ぐ悠久の歴史文化回廊	◎静岡県、静岡市
R 6	田沼街道とまぼろしの城	◎牧之原市、藤枝市、焼津市、吉田町
	富士山の清流が織り成した産業革命	◎小山町、富士宮市

(オ) 文化財3次元データ整備事業の推進

県内の歴史文化資源である文化財の3次元データ（3D）を取得し、アーカイブとコンテンツによる公開や体験会を実施した。

計 測	国・県指定文化財の仏像32体及び考古資料などの3Dを計測
公 開	「LEGA-SHIZU×3D」を開設し、文化財3DモデルをWeb公開
体験会	専門家トークや3D操作などができる体験会を県内3ヶ所で開催 令和7年2月2日（日） 静岡市歴史博物館 参加者180名 令和7年2月24日（月祝） 浜松市美術館 参加者130名 令和7年3月2日（日） かなみ仏の里美術館 参加者120名

イ 文化財保存活用事業費（再掲） 11,478,428円 一部国
（内 委託料 6,398,700円）

(ア) 県内遺跡調査事業

埋蔵文化財の記録の作成又は保存に必要な資料を得るため、国・県の開発事業に伴う9件の試掘・確認調査と55件の工事立会いを実施した。

試掘・確認調査については、すべて埋蔵文化財センターが実施した。工事立会いは、文化財課が1件、埋蔵文化財センターが54件実施した。

(イ) 国指定文化財巡回調査事業

国指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の適正管理と現状把握のために、文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財保護指導員 46人
対 象 地	国指定文化財等246件（史跡17、名勝4、天然記念物23、建造物8、埋蔵文化財包蔵地194、世界遺産構成資産含）
巡回と報告	年2回以上巡回し、報告書を提出
委 嘱 期 間	令和6年6月1日～令和8年3月31日

ウ 文化財行政費（再掲）

4,817,953円 県

(ア) 文化財保護巡回活動費

県指定文化財の適正管理と現状把握のために、文化財パトロールを実施した。

委嘱名称及び員数	文化財巡回調査員 25人
対 象 地	県指定文化財119件（史跡4、名勝5、天然記念物73、建造物37）
巡回と報告	年2回以上巡回し、報告書を提出
委 嘱 期 間	令和6年6月1日～令和8年3月31日

(イ) 刀剣登録審査費

銃砲刀剣類所持等取締法の規定に基づき、美術品として価値のある刀剣類及び古式銃砲の登録審査会を8回実施した。（東部2回、中部・西部各3回）

区 分	登録	再交付	製作承認	所有者変更
件 数	247件 （登録累計72,363件）	58件	21件	1,138件

エ 無形民俗文化財持続可能化事業費

8,583,014円 一部国

（内 委託料 6,285,559円）

(ア) 第66回関東ブロック民俗芸能大会

無形民俗文化財を県民に周知するため、鑑賞する機会として第66回関東ブロック民俗芸能大会を開催した。

開催日	令和6年10月6日
会 場	静岡市清水文化会館マリナート 大ホール
内 容	<民俗芸能の上演> 島田鹿島踊（静岡県島田市） 潮来ばやし（茨城県潮来市） 千本木龍頭神舞（群馬県伊勢崎市） 玉田囃子（栃木県鹿沼市） 鶴峯八幡の神楽（千葉県市原市） 金谷の餅つき踊り（埼玉県東松山市） 由比のお太鼓祭（静岡県静岡市） <当日動画の公開> ・文化財課Youtubeチャンネルで当日の演目動画を公開
来場者	411人

(イ) 無形民俗文化財プロモーション動画制作及び魅力発信事業

県内で保存継承される無形民俗文化財のプロモーション動画（１分と15秒）を制作し、Web広告やSNSにて公開した。（令和７年３月の３週間で65,720回再生）
その後も、レガシズ内の「しずおか無形民俗文化財ナビ」で公開中。

(ウ) ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー支援の実施

無形民俗文化財の専門家４名を「ふじのくに無形民俗文化財保存継承アドバイザー」に任命し、保存継承に向けて５団体の保護団体に直接支援等を行った。

保存会	内 容
獅子舞かんからまち保存会 （２回）	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取後に、保存会体制、古い獅子頭の修理等についての助言
草薙神社龍勢花火保存会	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取後に、保存会の体制、地元の協力体制等への助言
川根本町徳山古典芸能保存会 （徳山の盆踊・徳山神楽）	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取後に、実施体制、運営支援体制等の他地域の事例紹介などへの助言
有東木芸能保存会	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取
一幡神社の御榊神事保存会	行事視察、実施状況及び団体活動状況聴取

(エ) 静岡県無形民俗文化財保存継承ネットワーク会議の開催

無形民俗文化財保護団体間の情報共有等促進のため、会議を開催した。

開催日	令和７年２月21日（金）
会 場	ワークピア磐田 視聴覚室
内 容	事例報告及び質疑応答・意見交換
講 師	・ 無形民俗文化財保存継承の継承を考える 櫻井弘人氏（國學院大學） ・ 「川合花の舞」における課題と取組 水上文男氏（川合花の舞保存会） ・ 国指定山名神社の天王祭舞楽（森町）の課題と取組 稲葉優介氏（山名神社天王祭舞楽保存会） ・ 中山間地域におけるNPO法人等による民俗芸能支援について 田島喜代美氏（（一社）カレッジインパクトジャパン） 内野里穂氏（NPOわたぼうしグランドデザイン）
参加者	38人

オ 埋蔵文化財センター管理運営費

30,098,763円 一部国

（内 委託料 11,961,566円）

埋蔵文化財は、静岡県の歴史を解明し理解するための重要な財産である。埋蔵文化財の調査研究、適切な保護及び普及公開により、地域固有の文化に誇りと愛着を持つ県民意識を醸成し、本県の文化向上を図るため、埋蔵文化財センターの管理運営を行った。

(ア) 運営費

a 出土品公開・展示

発掘調査によって出土した文化財を中心とした展示を行った。

展示場所：埋蔵文化財センターでの常設展、県内2か所での出張展、1か所での速報展、静岡県立美術館での文化財交流展

b 出土品管理

出土品及び記録類の配置図及び保管台帳の作成、出土品の再収納を行った。

c 体験学習（施設見学）

小学生～高校生を中心に、授業と関連付けた土器分類等の体験活動を実施した。（11件521人）

令和6年8月24日にフェスタ埋文を開催し、体験活動等を行った。（参加者125人）

d 出前授業

県内の学校等に出向き、歴史学習及び体験学習を実施した。（31件884人）

e 情報発信

発掘調査の最新成果を県民に公開するため、令和6年11月9日に蒲原生涯学習交流館で遺跡調査報告会「ふじのくにの原像をさぐる」を開催した。（参加者116人）

文化財交流拡大展に伴う講演会を、令和7年2月22日に講演会を開催した。（参加者103人）

f センター報等の刊行

「ふじのくに考古通信」を2回刊行し、センターの業務等を広く県民に情報提供した。

(イ) 庁舎管理費

平成28年10月に旧県立庵原高校跡地へ移転した静岡県埋蔵文化財センターの適切な管理運営を行うため、庁舎の保安管理業務等を実施した。

カ 文化財調査受託事業費

63,154,116円 県

（内 委託料 61,362,765円）

国等の開発行為により現状保存できない埋蔵文化財について、文化財保護法に基づき記録として後世に残していくための発掘調査を、埋蔵文化財センターが実施した。

また、静岡市立登呂博物館所蔵の重要文化財をはじめ、県内の市町が所蔵している弱い弱な出土品について、長期の保管及び活用ができるように、保存処理（クリーニング、劣化遅延措置及び修復）を実施した。

キ 埋蔵文化財センター修繕事業費

9,482,000円 県

（内 工事費 9,482,000円）

老朽化した庁舎の修繕のため、個別施設計画に基づき渡り廊下の解体工事を行った。

(3) 文化財を支える多様な人材の育成

(10,854,000円)

[20,308,000円]

ア 文化財保存活用推進事業費（再掲）

195,184,655円 一部国 2/3（最大値）

（内 補助金 163,798,000円）

(ア) 市町支援業務

a 研修会の開催

県内の文化財行政職員に対する研修と地域人材（文化財及び観光・商工・まちづくりなど連携分野の関係者）に対する研修を以下のとおり行った。

種別	名 称	開催日	会 場	参加者
市町文化財行政職員等	文化財行政基礎研修会	令和6年5月10日	県庁	37人
	文化財実務研修会	令和6年6月20日	県庁	32人
	文化財地域計画研修会	令和6年7月31日	静岡市歴史博物館講座室	30人
	文化財保存活用実践研修会			32人
	文化財資金調達研修会	令和6年8月27日 令和6年10月18日	クリエート浜松 富士文化交流センター	27人
	文化財活用実践研修会	令和7年2月7日	大日本報徳社仰徳記念館	35人
	文化財補助金事務研修会	令和7年1月10日	県庁	42人
地域人材	文化財を支える地域活動研修会	令和7年2月7日	大日本報徳社仰徳記念館	35人
	文化財ガイド講習会・現地研修会（次のb参照）			

b 文化財ガイドの育成

県内の文化財をガイドする人材を対象として、観光等の来訪者と地域・文化財をつなぐ役割を担うための研修会を以下のとおり行った。また、文化財のガイド活動を紹介するパンフレットを重版した。

名 称	対 象	開催日	会 場	参加者
文化財ガイド研修会	文化財ガイド等	令和7年3月13日	磐田市見付（旧見付学校周辺）	38人

(イ) ふじのくに文化財保存・活用推進団体の認定と表彰

県内で文化財の保存・活用の活動を行っている団体を「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」として認定し、認定された団体の中から特に優秀な活動実績のある団体に知事褒賞制度を授与する。

令和6年度は、4団体の認定と2団体の表彰を決定し、令和7年1月20日に「ふじのくに文化財保存・活用推進団体表彰式・認定書授与式」を開催した。

認定団体は計79団体になり、そのうち計10団体を表彰した。

<令和6年度 表彰団体>

団体名	所 在
浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会	浜松市
駿河郷土史研究会	富士市

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2020年度)	実 績				目標値 (2025年度)
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
成果指標	文化財保存 活用地域計 画の国認定 を受けた市 町数	0 市町	2 市町	6 市町	8 市町	12市町	18市町
活動指標	県指定文化 財新規指定 件数	4 件	2 件	6 件	9 件	12件	累計 12件
	埋蔵文化財 センターの 体験教室等 の実施回数	28回	45回	51回	56回	42回	毎年度 40回
	文化財を担 う人材育成 のための研 修会等の開 催数	8 回	10回	9 回	8 回	9 回	毎年度 8 回

(文化財保存活用計画の国認定を受けた市町数)

県が2019年度に策定した「静岡県文化財保存活用大綱」に基づき、県文化財保存活用サポートセンターにおいて、市町の総合的な文化財の保存と活用の具体的計画となる「文化財保存活用地域計画」の作成支援を行った。2024年度末現在12市町の計画が国に認定され、目標に向けて増えている。

(県指定文化財新規指定件数)

「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針「文化財の確実な保存」のため、県内文化財の把握・調査を行い、県指定文化財の新規指定に取り組み、2024年度は3件の指定を行い、目標を達成した。

(埋蔵文化財センターの体験教室等の実施回数)

「静岡県文化財保存活用大綱」に基づく学校教育、社会教育との相互連携による文化財の活用のため、出前授業を31回、体験授業を11回実施した。小学校のほか放課後児童クラブなどで利用されており、合計で42回と目標を達成している。

(文化財を担う人材育成のための研修会等の開催数)

「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針である「文化財を支える人材の育成」のため、市町文化財行政職員のスキルアップのための研修や、文化財ガイドや地域で文化財を支える官民の文化財や観光等の関係者を対象とした研修を計画どおり年間9回実施した。

(文化財の効果的な活用)

「静岡県文化財保存活用大綱」の基本方針「文化財の効果的な活用」として、文化財を観光やまちづくりの核として活用するための「しずおか遺産」を新たに2件認定したほか、10～11月の「文化財オータムフェア」において文化財活用イベントの開催を促進し、「しずおか遺産」スタンプラリーや、「しずおか遺産」の日本平に関連した見学会・講演会「文化財クロズアップ」を実施した。また、令和5年3月に運用を開始した静岡県の文化財ポータルサイト「レガシズ」では、新たに無形民俗文化財の内容や開催情報が検索できる「無形民俗文化財ナビ」と、仏像など文化財の3次元データをくわしく見ることができる「LEGA-SHIZU×3D」を開設し、広く県民に文化財の魅力を伝えた。

加えて、市町文化財担当者や文化財所有者を対象としたユニークベニユーの研修会を開催した。

(2) 課題

(文化財保存活用計画の国認定を受けた市町数)

計画作成には、文化財全般に関わる専門的な知見が必要となるため、専門職員がいない市町や専門職員が少ない市町の取組が立ち遅れている。また、国の認定を受けるためには、有識者等で構成する作成協議会の設置や住民意見の反映に加え、国の定める基準を満たす内容であることが求められるため、作成から認定までには3年程度の時間を要する。

(県指定文化財新規指定件数)

文化財指定には、当該文化財に対する学術的な知見に基づき価値を判断するため、文化財の詳細調査や類例調査など多岐にわたる調査が求められる。また、国の指定状況や他県の状況を踏まえ、本県の歴史文化の正しい理解に不可欠なものを指定するために、審査すべき事項が多いことから、準備期間の確保や事前調整の充実が課題である。

(埋蔵文化財センターの体験教室等の実施回数)

小学校等での出前授業は、歴史の授業で原始から古代を扱う年度前半に希望が集中するため、各校の希望に応えるためには十分な調整が必要となる。また、小学校、中学校、高校など、教育課程の違う児童、生徒に応じることができるよう、既存の体験メニューの見直し、充実を図る必要がある。

(文化財を担う人材育成のための研修会等の開催数)

全県的に文化財を支える多様な人材を育成するため、文化財の課題解決に有効な研修内容の検討と講師・開催地等の調整を行う必要がある。

(文化財の効果的な活用)

文化財を効果的に活用することにより、多くの人が文化財の価値を理解する契機となり、文化財の確実な保存につながっていく。

全国的には、文化財の公開のみならず文化財を会場としたイベント等の実施（ユニークベニュー）やSNSによる情報発信等、様々な文化財の活用が行われているが、本県においては積極的な取組は限定的であるため、先進の好事例を参考に、文化財活用の取組を県内全域に拡大する必要がある。

(3) 改善

(文化財保存活用計画の国認定を受けた市町数)

専門職員がいない市町や少ない市町における作成促進と支援のため、各市町の検討状況を把握して県専門職員による助言を随時行っていく。また、作成中の市町における協議会への県職員の出席や、国認定に向けた市町と文化庁との協議の機会の設定、協議への県文化財保存活用サポートセンター職員の随行等による作成支援を行う。

(県指定文化財新規指定件数)

日常的な文化財保護業務を行う中で、市町等関係各所から重要な文化財の情報を収集するなど、指定候補案件に関する情報の把握に努め、県内外の最新の研究成果を踏まえた歴史的評価を調べた上で、重要度や緊急度等を勘案して優先順位を決定していく。優先順位に即して、指定年度以前から調査及び調整などの準備に取り組み、計画的な文化財の保護を推進するために、着実な新規指定を進める。

(埋蔵文化財センターの体験教室等の実施回数)

歴史授業の進捗に合わせたものだけではなく、職業に関する知識を身につけ進路を選択する能力を育てるキャリア学習や年度後半での歴史の復習として、中学・高校にも活用してもらえるよう学校側に働きかけるとともに、要望に応じて市町の施設を紹介する等、実施日の分散につなげる。体験メニューについては、他機関での好事例を参考にしたメニューの見直しや新規開発により、質の向上を目指していく。

(文化財を担う人材育成のための研修会等の開催数)

文化財の保存・活用を行う地域活動の裾野を広げていくために、令和7年度は、文化財を支える地域活動を行っている多様な人材を対象とした研修会のほか、建造物監理士や文化財ガイドなど特定の活動内容について資質向上に寄与する研修会について、新たな視点を演習テーマに加えるなど研修内容の充実を図り、引き続き開催する。

(文化財の効果的な活用)

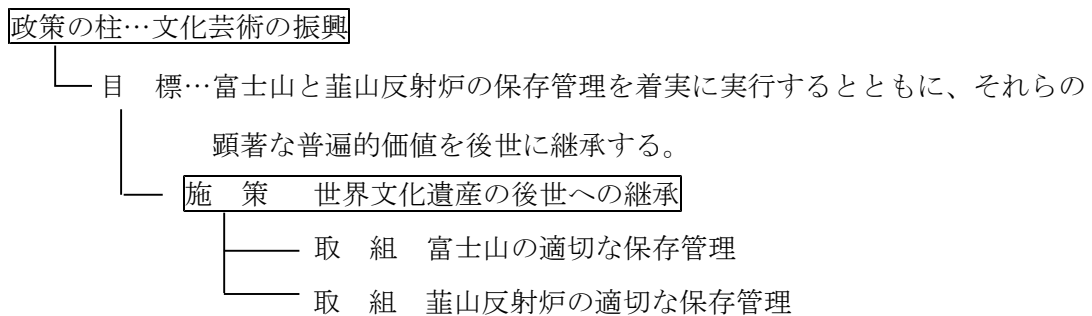
「しずおか遺産」の新規認定を行うとともに、関係市町とDMO関係者との情報交換の機会を設けて、県内全域で観光活用の積極的な取組を推進する。「文化財オータムフェア」では、令和7年度も「しずおか遺産」関連を中心に文化財活用イベントへの参加を促

進し、県主催の「しずおか遺産」スタンプラリーや「文化財クローズアップ」も「しずおか遺産」への興味を引く企画内容を検討して実施し、SNS等の情報発信によるPRを積極的に行う。また、県内文化財の3D化を進めて「LEGA-SHIZU×3D」の拡充を行うほか、文化財3Dの展示により文化財の魅力にふれる機会を創出する。

文化財を支える地域活動の研修会や文化財ガイドの研修会においては、文化財を活かした地域活動の活性化を求め、地域人材における文化財の効果的な活用の拡充を図る。

III 富士山世界遺産課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 事務又は事業の目的、計画、実績（成果）

(1) 富士山の適切な保存管理

ア 「富士山」 後世への継承推進事業費	261,574,597円	一部国				
	<table><tr><td>内 委託料</td><td>207,543,466円</td></tr><tr><td>補助金</td><td>38,900,479円</td></tr></table>		内 委託料	207,543,466円	補助金	38,900,479円
内 委託料	207,543,466円					
補助金	38,900,479円					

(ア) 令和6年度開山期における富士登山における安全対策

a 「富士登山事前登録システム」の導入による入山管理の試行

夜間弾丸登山や軽装登山などのルール・マナー違反等が問題となる中、本県では、登山者への登山ルール・マナーの周知徹底を図るため、新たにウェブを活用した「富士登山事前登録システム」を試行した。事前登録を通じ、全ての登山者に、夜間弾丸登山や軽装登山の危険性等を事前学習していただくことで、安全で快適な富士登山の実現を目指した。事前登録システムは、登山者の約7割の6万人の方に利用いただき、夜間登山者数が減少するなど一定の効果があつた。

b 登山に関する基本情報等の周知

(a) 「富士登山オフィシャルサイト」及び静岡県富士山世界遺産公式サイトの運営

「富士登山オフィシャルサイト」（管理運営：富士山における適正利用推進協議会）及び「世界遺産富士山とことんガイド」により、富士登山に関する基本情報や注意事項、安全対策に関する情報を国内外に向け発信した。

(b) 富士山における安全対策の取組を周知

富士山の安全対策に関する資料を県ホームページに掲載し、山岳団体、旅行会社等に周知を図った。

開山前に、富士登山ツアーを扱う旅行会社や、登山用品店へチラシやパンフレットを送付し、登山者への周知協力依頼を行った。

(c) 路線バス及びシャトルバス内における啓発

路線バス内での啓発アナウンス及び観光バス内での啓発DVDの放送により、富士

登山の安全対策に関する啓発を行った。

(d) SNSによる富士登山の安全情報の提供

Xを利用し、富士山中の気象状況や登山道の状況などの安全情報を迅速に情報提供した。

(e) 遭難防止啓発動画の制作及び配信

登山初心者や外国人を主なターゲット層とした遭難防止対策を啓発する動画を多言語化し、Y o u T u b eで発信することで、登山に向けた準備の必要性を訴求した。

(f) 富士山周辺駅での案内

安全で快適な富士登山の実現を図るため、富士山周辺駅（J R新富士駅・J R御殿場駅）にて、登山者への静岡県富士登山事前登録システム（運用試行）の手續案内や事前啓発を実施した。

c 登山道における混雑箇所での誘導案内、密状態の解消

(a) 安全誘導員（須走・吉田ルート）の配置

登山者の安全確保対策、道間違い対策及び密状態の回避のため、吉田ルートと須走ルートが合流する八合目以上の登山道及び山頂付近に、静岡・山梨両県共同で安全誘導員を配置した。

(b) 安全誘導員（富士宮ルート）の配置

富士宮ルート山頂等の御来光時における混雑箇所での登山者の誘導案内や密状態の回避のため、週末やお盆を中心に安全誘導員を配置した。

d 富士宮口五合目の仮設トイレ等の設置への支援

富士宮口五合目に仮設トイレ及びコンテナ（一時避難休憩施設）を設置した富士宮市に対し、負担金を支出した。

e 静岡県安全快適な富士登山推進会議の開催

富士登山に係わる県内関係者が、富士登山における課題を整理・共有し、課題解決について検討することを目的に、静岡県安全快適な富士登山推進会議を開催した。

(イ) 令和7年度開山期における富士登山規制の導入に向けた取組

a 新たな「富士登山事前登録システム」の構築

入山管理の試行結果を踏まえ、入山料の事前支払い機能の追加、事前登録学習機能の強化、気象情報のプッシュ配信機能などの安全対策機能を備えた、新たなシステムを構築した。

b 登山規制の現地運用等に係る調査

登山規制の実施を見据え、各登山口の現地調査、受付小屋等の受入施設整備検討、静岡県安全快適な富士登山推進会議による関係者協議等を行った。

c 登山規制実施に係る条例等の整備

富士山の価値や安全登山に関する事前学習の修了や、14時から翌日3時までの間の入山する場合は、山小屋に宿泊することを必要とする「静岡県富士登山条例」及び施行規則の制定を行った。合わせて、1人1回4,000円の入山料を徴収することから、静岡県手数料徴収条例及び施行規則の改正を行った。

(ウ) 富士山の日運動の推進

a 富士山の日イベントの開催

(a) 「富士山の日」記念行事

静岡県・山梨県共催により、令和7年2月23日に「富士山の日フェスタ2025」を開催した。

会 場	御殿場高原ホテル
参 加 者	国会議員、富士の国づくり推進会議役員、県議会議員・議員、市町長・議長、富士山世界文化遺産協議会関係者ほか 約240人
主な内容	・富士五湖自然首都圏フォーラム共同宣言の報告 ・基調講演「富士山ーその価値と保全」講師：遠山敦子氏 ・静岡県舞台芸術センターSPAC演劇公演 ・富士山静岡交響楽団による演奏

(b) 富士山 遊びと学びのイベント

富士山こどもの国において、「富士山の日」記念行事の一環として、同施設管理者が実施する富士山の日協賛事業と連携し、富士山クイズイベントを令和7年2月22日～24日の3日間実施した。

(c) 富士山の日関連協賛事業の募集

県、市町、団体等が富士山又は富士山の日に関連して、1月から3月を中心に自主的に実施する「富士山の日」関連協賛事業を募集した。

・「富士山の日」関連協賛事業の実施状況

催 事			無料・割引・特典施設			計
県・市町	民間団体	計	県・市町	民間団体	計	
227件	26件	253件	34件	8件	42件	295件

(エ) “富士の国”づくりの推進

日本富士山協会（会長：堀内詔子衆議院議員）に参画し、「2024富士山グルメフェスティバル」の開催や「富士山絶景スポット写真コンテスト」の実施、「ぐるっと富士山（英語版）」、「富士山火山ガイドマップ」の作成等を行った。

(ウ) 下山道での安全対策

須走ルート下山道（山頂～八合目）における下山者の安全確保のため、標識の設置、管理、撤去や、落石しそうな石の除去など定期巡回を行った。

(カ) 富士登山における利用者負担制度の運用

平成26年度の夏山期間から本格導入した富士山保全協力金制度を運用し、富士山の環境保全や安全確保等の事業に充当した。

a 制度概要及び実績（令和6年度）

項 目	内 容
対 象 者	五合目から先に立ち入る来訪者
金 額	基本1,000円（1,000円を超える金額も受付）
管理方法	「富士山後世継承基金」（平成26年3月設置）に積立
実施主体	静岡県 ※山梨県は別途実施
実施期間	7月10日～9月10日 ※山梨県7月1日～9月10日
実施方法	・各登山口での現地受付 富士宮口・須走口・御殿場口（午前4時～午後9時）、水ヶ塚駐車場（午前5時～正午） ・インターネットでの受付（24時間：6/10～） ・コンビニエンスストアでの受付（24時間：7/10～）
協力金実績	・現地受付分 62,576,799円（62,631人） ・インターネット受付分 2,862,000円（2,862人） ・コンビニエンスストア受付分 77,000円（77人） ・県庁受付分 892,000円（892人） 合計 66,407,799円（66,462人）
使 途	・ごみ持ち帰りマナー向上対策事業 ・山小屋トイレの改修（4施設） ・下山道の整備 ・ライブカメラによる山頂気象情報の配信・気象測器の設置 等
制度の周知	・世界遺産富士山公式SNSの活用 ・ツアーバス、登山シャトルバス内で制度説明DVDを放映 ・五合目に向かう路線バス内での音声広告 ・「世界遺産富士山とことんガイド」で周知 ・協力金使途説明チラシを配布 ・啓発ポスターを作成し、全国の登山用品店や旅行会社に配布

(キ) 保存管理の実施

a 遺産影響評価制度の運用

開発行為等により富士山の顕著な普遍的価値を損ねることがないように、事前に予測・評価する遺産影響評価制度を運用している。

b 山梨県の富士山登山鉄道構想

令和3年2月に富士山世界文化遺産学術委員会から提言のあった「『富士山登山鉄道構想』に対する提言」に基づき、山梨県において地元と調整している。

c 富士山世界文化遺産協議会の運営

富士山の保存管理及び整備活用並びにその周辺環境の保全を推進するため、例年、「富士山世界文化遺産協議会」及び「富士山世界文化遺産協議会作業部会」を開催

するとともに、協議会に対し学術的な見地から資産及びその周辺環境の保全管理と整備活用について助言、報告を行う「富士山世界文化遺産学術委員会」を開催している。令和6年度は、協議会を1回、作業部会を2回、学術委員会を2回開催した。

(a) 協議会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村及び国機関で構成する協議会を書面により開催し、当該年度収支決算(見込)や翌年度予算(案)等について決議を行った。(第18回：令和7年3月31日)

(b) 作業部会の開催

静岡・山梨両県、関係市町村、国機関、資産所有者及び住民代表者等で構成する作業部会を開催し、第27回では、当該夏の富士山の状況、来訪者管理計画の見直しの進捗状況、富士山包括的保存管理計画の改定、今後の入山管理対策の方向性、富士山登山鉄道構想の進捗状況について報告し、経過観察指標に係る年次報告書案について協議を行った。また、第28回では、来夏の富士登山に係る取組方針、国道138号新屋拡幅に係る遺産影響評価、富士山登山鉄道構想について報告するとともに、来訪者管理計画(指標・水準)の見直し、富士山包括的保存管理計画の改定、富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書案について協議を行った。(第27回：令和6年11月28日、第28回：令和7年3月10日)

(c) 学術委員会の開催

学識経験者による学術委員会を開催し、第23回では、当該夏の富士山の状況、来訪者管理計画の見直しの進捗状況、富士山包括的保存管理計画の改定、今後の入山管理対策の方向性、「富士山登山鉄道構想」の進捗状況について報告し、経過観察指標に係る年次報告書案について協議を行った。第24回では、来訪者管理計画(指標・水準)の見直し、富士山包括的保存管理計画の改定、富士山下山道退避壕設置に係る遺産影響評価書案について協議し、来夏の富士登山に係る取組、国道138号線新屋拡幅に係る遺産影響評価、富士山登山鉄道構想について報告した。(第23回：令和6年11月12日、第24回：令和7年2月12日)

d 三保松原の保全(県の取組)

(a) 清水海岸(三保地区)の景観改善(交通基盤部河川企画課)【参考】

平成28年3月に着手した1号突堤が、平成31年3月に完成し、令和元年度から景観の阻害となっている1号消波堤の段階的な撤去に着手している。

令和5年3月に2号新堤(南)を「設計・施工一括発注方式」で契約し、整備に着手した。令和5年度は設計を進め、令和6年度は工場で函体製作を開始し、現場では基礎設置のための掘削工事に着手した。完成は令和8年7月を目指している。

(b) 松林保全対策(経済産業部森林整備課)【参考】

「三保松原の松林保全技術会議」の提言に基づき静岡市が実施するマツ材線虫病の微害化や、老齢木の樹勢回復等の取組に対し、一般財団法人三保松原保全研

究所へ専門職の職員を派遣するなど技術的支援を行った。

(c) 静岡市との連携

県・市の連携のもと、三保松原の松林の保全を確実に推進するため、一般財団法人三保松原保全研究所を加えた打合せや意見交換を行い、三保松原におけるマツ材線虫病の被害状況や、令和6年度の対策についての確認、情報共有を図った。

(d) 観光地域づくり整備事業費補助金（観光施設整備事業費）

世界遺産の顕著な普遍的価値を次世代へ確実に継承するため、例年、世界遺産構成資産の適切な保存・整備を行う管理団体に対して助成を行っているが、令和6年度は事業の実施はなかった。

e 広報啓発活動等

(a) 県の取組

富士山の後世継承に向けた機運醸成を図るために、PRイベント（計3回）を韮山反射炉の周知とあわせて行った。

また、令和7年3月1日に静岡理工科大学にて、世界遺産県民講座を開催した。

(b) 富士山世界文化遺産協議会の取組

富士山における登山者による混雑の平準化を図るための動画を作成するとともに、動画配信により富士登山の文化的伝統等の理解の促進を図った。

f 各種調査等

(a) 県の取組

富士山における安全対策の施策等に活用するため、富士登山者の実数調査を実施した。

(b) 富士山世界文化遺産協議会の取組

「『望ましい富士登山の在り方』を実現するための指標、水準」の進捗状況を確認・評価するため、来訪者管理モニタリング調査を実施した。

g 各種計画の改定等

(a) 「富士山包括的保存管理計画」の改定

世界遺産「富士山」を、緩衝地帯含めどのように保存管理していくかをまとめた本計画は、概ね5年ごとの改定が規定されている。令和6年度末に、前回改定（令和2年）から5年が経過するため、富士山世界文化遺産協議会において時点更新等の改定を行った。

(b) 「静岡県行動計画」の改定

「富士山包括的保存管理計画」に基づき、本県が実施するアクションプランである本計画は、概ね5年ごとの改定が規定されている。令和6年度末に、前回改

定(令和2年)から5年が経過するため、時点更新等の改定を行った。

(ク) 富士山麓地域の魅力発信・誘客促進事業

世界遺産としての顕著な普遍的価値を後世に継承するため、構成資産の神社等の手水舎における花装飾やInstagramフォトコンテスト等の誘客促進事業を実施し、富士山麓地域を中心とした本県への来訪者増加を図った。

イ 富士山富士宮口五合目来訪者施設（仮称）整備事業費 31,485,220円 一部国
〔内 委託料 31,402,380円 〕

登山者の安全確保等を目的とした新たな来訪者施設の早期整備に向け、令和3年度より基本設計等（交通基盤部執行）を進め、設計の段階から施工者の意見を取り入れるECI方式の導入を目指し公募を行ったが、応募業者がなく、公募を中止することとなった。当初の計画では工期及び事業費の見通しが立てられない状況となったことから、令和6年度は建設場所の見直しや地質調査を行った。施設の機能・規模などをはじめとした計画の見直しや設計を進め、速やかな工事着手及び供用を目指す。

ウ 富士山世界遺産センター管理運営事業費 221,460,222円 一部国

富士山に係る包括的な保存管理の拠点施設として、富士山の自然、歴史、文化等を研究し、その成果を活用し、展示や講座等を通じて情報発信することで、富士山の普遍的価値の後世への継承を図った。

区 分	期間等	人数
来館者	338日間	182,125人
企画展（5回） （うち有料企画展（1回））	208日間 (36日間)	100,014人 (4,784人)
公開講座	7回	201人
世界遺産セミナー	1回	110人
出前講座	92回	4,892人
特別講座	5回	178人
富士山世界遺産ガイド養成講座（更新）	4回	45人

エ 富士山後世継承基金積立金 96,184,337円 県

富士山の環境保全、富士山に係る情報提供、富士山の登山者の安全対策その他の富士山の顕著な普遍的価値の後世への継承等に関する事業に要する経費に充てるため、寄附金等を積み立てるとともに所要額を取り崩した。

＜静岡県富士山後世継承基金の状況＞

（単位：円）

令和5年度末 現 在 額	令和6年度		令和6年度末 現 在 額	備 考
	取崩額	積立額		
362,631,430	85,828,563	96,184,337	372,987,204	令和6年度末までの積立額：約10億円

(2) 韮山反射炉の適切な保存管理

ア 「韮山反射炉」後世への継承推進事業費

3,424,704円 県

(ア) 世界遺産委員会の決議への対応

日本国政府が2022年（令和4年）11月30日付けでユネスコ世界遺産センターへ提出した保全状況報告書が、2023年（令和5年）9月からの第45回世界遺産委員会で審査された。決議において、ユネスコ世界遺産センターへ、2024年（令和6年）12月1日までに提出するよう要請された「関係国との継続的な対話や更なる措置に関する情報に係る報告書」については、2024年11月29日付けで提出された。韮山反射炉については特記事項はない。

(イ) 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会（会長：鹿児島県知事）

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の管理保全及びインタープリテーションを関係地方公共団体の連携の下に推進することを目的に設置された協議会に参画した。

- ・構 成 員 鹿児島県、福岡県、静岡県、北九州市、伊豆の国市等8県11市
- ・開催状況 幹事会 第1回：令和6年5月16日（長崎県・オンライン同時参加）
第2回：令和6年10月4日（福岡県・オンライン同時参加）

(ウ) 「明治日本の産業革命遺産」保全委員会（会長：木曾功 稼動資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員）

平成24年5月25日に閣議決定された「管理保全の一般方針及び枠組み」に基づき、的確に管理保全されることを目的に内閣官房を事務局として平成26年6月に設置された。

- ・構 成 員 内閣官房参与、内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室長、
8県知事、11市長等
- ・開催状況 第1回：令和6年10月28日

(エ) 韮山地区管理保全協議会

管理保全の一般方針及び枠組みに基づき、韮山反射炉が関係者の連携の下に韮山反射炉管理保全計画に則して的確に管理保全されることを目的として、平成25年2月に設置された韮山地区管理保全協議会に協議会委員として参画した。

- ・構 成 員 内閣参事官、富士山世界遺産課長、文化財課長等
- ・開催状況 第1回：令和6年5月20日

(オ) 広報啓発活動

以下のPRイベントを富士山の周知とあわせて行った。

- 第1回：アピタ静岡店（令和6年11月2日）
- 第2回：プレ葉ウォーク浜北（令和6年11月16日）
- 第3回：イオンモール浜松志都呂店（令和6年12月7日）

3 評価・課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 2020	実績				目標値 2025
			2021	2022	2023	2024	
成果 指標	富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合	25.0%	24.1%	22.1%	21.6%	27.3%	50.0%
活動 指標	富士山世界遺産センター来館者数	74,339人	88,843人	120,984人	159,599人	182,125人	毎年度 30万人
	世界遺産富士山・蘆山反射炉に関する県民講座等受講者数	2,756人	4,004人	6,951人	6,395人	6,192人	毎年度 7,000人

- ・県政世論調査における「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」の結果は27.3%と前年度比5.7%増であった。
- ・富士山の環境保全、登山安全対策等を目的とした「富士山保全協力金」は、令和5年度は、登山者がコロナ禍前の水準に回復するとともに世界遺産登録10周年効果もあり、61,306,454円（協力者数：61,803人）であった。令和6年度は、登山者がコロナ禍前の水準に回復するとともに、協力金の納付を事前登録システムと連携したことで、66,407,799円（協力者数：66,462人）と金額・協力率ともに過去最高となった。
- ・令和3年3月に富士宮口五合目のレストハウスが火災により焼失したため、令和5年度に引き続き、富士宮市と連携し、仮設トイレやコンテナを設置するなど、来訪者を受け入れる体制を整えた。
- ・富士山の保存管理や富士山への来訪者の多様なニーズに対応するための拠点となる「富士山世界遺産センター」では、巡礼路の特定を始めとした富士山の調査研究、企画展や富士山世界遺産セミナーの開催、富士山総合案内等を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数が減少していたが、徐々に回復傾向にあり、前年度から、22,526人の増加となった。
- ・世界遺産県民講座等については、動画配信による実施を併用したものの、前年度から、203人減となった。

(2) 課題

- ・「富士山の世界文化遺産としての価値を理解している人の割合」について、「芸術作品への影響」と回答した人の率が低く、「芸術の源泉」としての文化的価値が十分に浸透していないと分析される。
- ・富士登山のオーバーツーリズム対策として「富士登山事前登録システム」を試行し、夜間登山者数の減少等に一定の成果があったが、任意の自粛要請であったため、夜通しの弾丸登山や軽装登山などのルール・マナー違反が、引き続き散見された。登山者の安全確

保と快適な登山環境の実現に向け、より強い対策が必要である。

- ・観光交流の回復に伴い、更なる富士山来訪者の増加が見込まれる中、富士宮口五合目における安全対策等、受入体制の整備が必要である。
- ・富士山世界遺産センターへの更なる誘客促進を図る必要がある。

(3) 改善

- ・富士山の世界文化遺産としての価値を広く浸透させるため、富士山の日イベントや交流事業、世界遺産センターでの企画展の開催など、富士山の顕著な普遍的価値の発信に関する取組の強化・充実を図っていく。
- ・条例に基づく登山規制を着実に実施するとともに、実施結果の検証及び課題の洗い出しを行い、来年度以降の改善を図っていく。引き続き、国や山梨県、地元関係者と連携を図り、世界遺産である富士山の価値の保全と、安全で快適な富士登山の実現を目指していく。
- ・富士宮口五合目において、登山者の安全確保等を目的とした新たな来訪者施設の早期整備を目指した取組を進めるとともに、新施設整備までの間、富士宮市と連携し、引き続き、仮施設等の拡充を図っていく。
- ・魅力発信事業（富士山観光の魅力発信）等により、富士山世界遺産センターへの誘客促進に取り組んでいく。

グランシップの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（千円）	利用料金制
令和4年4月1日～令和9年3月31日	6年度 925,624	採用

2 グランシップの利用状況

（令和7年3月31日現在）

使用状況 年度		ホ ー ル 等					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
4年度	実績	328	14	3,790	2,770	73.1	84,451,770
	(対前年比)	(99.7%)	(100.0%)	(110.6%)	(120.4%)	(108.8%)	(141.4%)
	増減	△ 1	0	364	469	5.9	24,715,670
5年度	実績	329	14	3,506	2,783	79.4	94,092,360
	(対前年比)	(100.3%)	(100.0%)	(92.5%)	(100.5%)	(108.6%)	(111.4%)
	増減	1	0	△ 284	13	6.3	9,640,590
6年度	実績	329	14	3,506	2,860	81.6	94,456,460
	(対前年比)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(102.8%)	(102.8%)	(100.4%)
	増減	0	0	0	77	2.2	364,100

使用状況 年度		会 議 室					
		開館日数 (A)	室数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	利用料金等 (円)
4年度	実績	328	18	5,261	4,091	77.8	47,992,850
	(対前年比)	(99.7%)	(100.0%)	(95.9%)	(115.3%)	(120.3%)	(127.6%)
	増減	△ 1	0	△ 226	543	13.1	10,383,430
5年度	実績	329	18	5,319	3,989	75.0	47,526,360
	(対前年比)	(100.3%)	(100.0%)	(101.1%)	(97.5%)	(96.4%)	(99.0%)
	増減	1	0	58	△ 102	△ 2.8	△ 466,490
6年度	実績	329	18	5,319	4,029	75.7	48,971,700
	(対前年比)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(101.0%)	(101.0%)	(103.0%)
	増減	0	0	0	40	0.8	1,445,340

（注）ホール等の室数には、広場を含み、楽屋を除く。

供用数＝室ごとの利用可能区分の合計

利用数＝室ごとの実利用区分の合計

利用率＝（D）÷（C）

利用料金等には特殊器具の使用料を含む。

工 事 発 注 状 況 調

(令和7年3月31日現在)

四 半 期	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B－A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B－A	計 画 件 数 (A)	実 績 件 数 (B)	B－A
第 1	3	2	-1	1	1	0	0	0	0
第 2	0	1	1	0	0	0	0	2	2
第 3	0	1	1	0	1	1	0	0	0
第 4	0	0	0	0	0	0	0	3	3
合 計	3	4	1	1	2	1	0	5	5

(注)1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整する。なお、本庁所管課については、過去2か年を記入する。

2 計画件数は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づいて、各四半期の期首時点に公表している件数を記入する。なお、第1四半期については4月以降の最初に公表した件数、第4四半期については第3四半期の期首に公表した件数を記入する。また、第2四半期以降の計画件数には、前四半期で公表し発注時期の修正により再公表となった件数を含む。

3 実績件数は、各四半期に発注した予定価格（消費税及び地方消費税相当額を含む）250万円以上の工事をすべて記入する。ただし、現年災害復旧工事など計画件数に含まない工事については、記入を要しない。

4 前年度の計画件数（A）と実績件数（B）の差が、四半期ごとに10件以上ある場合は、その理由を備考欄に記入する。

入 札 状 況 調

種 別		令和4年度		令和5年度		令和6年度 (令和7年3月31日現在)	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
1 業務委託契約(工事関係)							
全 体(合計)		0	0	0	0	0	0
一般競争入札		0	0	0	0	0	0
うち総合評価方式		0	0	0	0	0	0
指名競争入札		0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)		0	0	0	0	0	0
(内訳) 地方自治 法施行令 第167条の 2該当号	1号(少額)	0	0	0	0	0	0
	2号(不適)	0	0	0	0	0	0
	5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
	6号(不利)	0	0	0	0	0	0
	7号(有利)	0	0	0	0	0	0
	8号(不調)	0	0	0	0	0	0
	上記以外	0	0	0	0	0	0
	プロポーサル方式(再掲)	0	0	0	0	0	0
2 工事請負契約							
全 体(合計)		7	88,305,800	5	37,455,000	8	43,043,440
制限付き一般競争入札		4	85,382,000	2	34,573,000	5	38,533,440
(内訳)	うち総合評価方式(小計)	0	0	0	0	0	0
	標準型(高度含む)	0	0	0	0	0	0
	簡易型Ⅰ	0	0	0	0	0	0
	簡易型Ⅱ	0	0	0	0	0	0
指名競争入札		0	0	0	0	0	0
随意契約(小計)		3	2,923,800	3	2,882,000	3	4,510,000
(内訳) 地方自治 法施行令 第167条の 2該当号	1号(少額)	3	2,923,800	3	2,882,000	3	4,510,000
	2号(不適)	0	0	0	0	0	0
	5号(緊急)	0	0	0	0	0	0
	6号(不利)	0	0	0	0	0	0
	7号(有利)	0	0	0	0	0	0
	8号(不調)	0	0	0	0	0	0
上記以外		0	0	0	0	0	0

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関において調整すること。
2 当該年度を含む過去3か年を記入すること。
3 金額欄には、当初契約額を記入すること。
4 年度開始前執行分は予算の属する年度に記入すること。

事業の根拠法令調

<文化政策課>

事業名	根拠法令
文化振興推進事業費	静岡県文化振興基本条例 静岡県文化奨励賞授与要綱
グランシップ管理運営事業費	静岡県コンベンションアーツセンターの設置及び管理に関する条例
舞台芸術拠点施設管理運営事業費	静岡県舞台芸術公園の設置及び管理に関する条例
静岡県舞台芸術センター事業費助成	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱
美術博物館建設基金積立金	静岡県立美術博物館建設基金条例
文化芸術の祭典推進事業費	芸術祭各部門の開催要項及び募集要項
文化関係団体助成	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
ふじのくに地球環境史ミュージアム管理運営事業費	ふじのくに地球環境史ミュージアムの設置、管理及び使用料に関する条例
美術館運営事業費	静岡県立美術館の設置、管理及び使用料に関する条例

<文化財課>

事業名	根拠法令
カモシカ通常調査事業	文化財保護法（130条、131条）
文化財災害対策事業	文化財保護法（4条） 静岡県文化財保護条例
文化財の補修・整備に対する助成	文化財保護法（182条） 静岡県文化財保護条例
文化財関係団体助成	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
文化財行政費	文化財保護法（190条） 静岡県文化財保護審議会条例
県内遺跡調査事業	文化財保護法（94条、99条）
国指定文化財巡回調査事業	文化財保護法（191条）
文化財活用推進事業	文化財保護法（4条、47条の2）
銃砲刀剣類審査会での登録審査	銃砲刀剣類所持等取締法（14条）

<富士山世界遺産課>

事業名	根拠法令
富士山後世継承事業費補助金	富士山後世継承事業費補助金交付要綱
山小屋公益的活動事業費補助金	山小屋公益的活動事業費補助金交付要綱
富士山安全対策事業費補助金	富士山安全対策事業費補助金交付要綱
富士山世界遺産センター管理運営事業費	静岡県富士山世界遺産センターの設置、管理及び使用料に関する条例

職 員 調

(令和7年4月1日現在)

整理 番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
-	スポーツ・文化観光部 理	横 山 雅 機	文 化 総 括	□□□	□ □	(再掲)
-	スポーツ・文化観光部 参	松 田 有 紀	文 化 総 括	□□□	□ □	(再掲)
	(文化政策課)					
1	課 長	鈴 木 亜 紀 子	課 総 括	□□□	□ □	
2	地 域 文 化 推 進 室 長	上 泉 賀 津 巳	地 域 文 化 推 進	□□□	□ □	
-	参 事	川 口 智 弘	(公財) 静岡県文化財団へ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
3	課 長 代 理	式 守 啓 介	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
4	政 策 調 整 班 長	小 松 広 志	政 策 調 整 総 括	□□□	□ □	
5	主 任	深 澤 克 友	政 策 調 整	□□□	□ □	危機管理部危機対策課兼務 (当方在勤)
6	主 事	金 森 陸 矢	〃	□□□	□ □	
7	主 事	佐 野 壮 太 朗	〃	□□□	□ □	
8	主 事	村 松 達	〃	□□□	□ □	
9	事 業 推 進 班 長	渡 邊 久 美 子	事 業 推 進 総 括	□□□	□ □	スポーツ・文化観光部企画経理課 兼務、教委事務局社会教育課併任 (当方在勤)
10	主 査	永 田 浩 美	事 業 推 進	□□□	□ □	
11	主 任	渡 邊 一 麻	〃	□□□	□ □	
12	主 任	滝 萌 子	〃	□□□	□ □	
13	主 任	岡 田 結 美	〃	□□□	□ □	
14	主 任	飯 田 ゆ め の	〃	□□□	□ □	
15	主 任	岩 崎 祐 樹	〃	□□□	□ □	
16	芸 術 祭 推 進 班 長	勝 又 江 里	芸 術 祭 推 進 総 括	□□□	□ □	
17	主 任	小 山 明 有 美	芸 術 祭 推 進	□□□	□ □	
18	主 事	平 野 真 祐 子	〃	□□□	□ □	
19	主 事	佐 野 泰 樹	〃	□□□	□ □	
-	主 幹	柳 原 正 卓				健康福祉部障害者政策課兼務 (先方在勤)
-	主 幹	服 部 隆 志	(公財) 静岡県文化財団へ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
-	主 幹	鈴 木 崇 仁	〃	□□□	□ □	〃
-	主 査	望 月 晃 子	〃	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣

整理 番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
-	主 査	加 藤 小 百 合	〃	□□□	□ □	(公財) 静岡県文化財団へ派遣
-	専 門 官	山 田 玲 花	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣	□□□	□ □	(公財) 静岡県舞台芸術センターへ派遣
-	主 任	武 田 明 音	〃	□□□	□ □	〃
-	主 任	塚 口 佑 太	〃	□□□	□ □	〃
-	主 任	岡 本 梨 紗	〃	□□□	□ □	〃
	(文化財課)					
20	課 長	鈴 木 安 由 美	課 総 括	□□□	□ □	
21	課 長 代 理	菊 池 吉 修	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
22	文 化 財 保 存 班 長	大 谷 宏 治	文 化 財 保 存 総 括	□□□	□ □	
23	主 査	勝 又 直 人	文 化 財 保 存	□□□	□ □	
24	主 査	岩 名 建 太 郎	〃	□□□	□ □	
25	主 任	近 藤 浩 通	〃	□□□	□ □	再任用
26	主 事	永 久 保 沙 恵	〃	□□□	□ □	
27	主 事	青 木 悠 翔	〃	□□□	□ □	
28	技 師	杉 山 功 成	〃	□□□	□ □	
29	技 師	立 木 菖	〃	□□□	□ □	
30	文 化 財 活 用 班 長	田 村 隆 太 郎	文 化 財 活 用 総 括	□□□	□ □	教委事務局社会教育課併任 (当方在勤)
31	主 任	松 坂 健 介	文 化 財 地 域 支 援	□□□	□ □	
32	主 事	西 嶋 友	〃	□□□	□ □	
33	主 事	岩 本 佳 己	〃	□□□	□ □	
34	主 事	宇 山 翔 太	〃	□□□	□ □	
	(富士山世界遺産課)					
35	課 長	大 石 正 幸	課 総 括	□□□	□ □	
36	参 事 兼 課 長 代 理	岡 部 晋 治	課 総 括 補 佐	□□□	□ □	
37	交 流 ・ 継 承 班 長	池 ヶ 谷 達 也	交 流 ・ 継 承 総 括	□□□	□ □	
38	総 括 主 査	小 林 直 樹	交 流 ・ 継 承	□□□	□ □	
39	主 査	後 藤 潤	〃	□□□	□ □	
-	主 任	墨 岡 由 花	内閣官房へ派遣	□□□	□ □	内閣官房へ派遣
40	主 事	宮 城 島 海	交 流 ・ 継 承	□□□	□ □	
41	主 事	小 玉 実 輝	〃	□□□	□ □	

整理 番号	職 名	氏 名	事 務 分 担	住 所	勤務年数	摘 要
42	主 事	黒 田 瞬	〃	□□□	□ □	
43	主 事	増 田 季 咲	〃	□□□	□ □	
44	主 事	金 田 伊 代	〃	□□□	□ □	
45	主 事	宮 本 季 弥	〃	□□□	□ □	
- 主	幹	水 守 喜 久				スポーツ・文化観光部観光 振興課兼務（先方在勤）
- 主	任	望 月 郁 也				〃
	(会計年度任用職員)					
-	会 計 年 度 任 用 職 員	山 本 麻 子	文 化 政 策 関 連 連 事 務 補 助	□□□	□ □	
			平均勤務年数		2年 2月	

*平均勤務年数は、市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、兼務職員及び併任職員を除く。

職 員 の 年 齢 調

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20 歳未満	0 人	
20 歳以上 30 歳未満	17 人	
30 歳以上 40 歳未満	10 人	
40 歳以上 50 歳未満	2 人	
50 歳以上 56 歳未満	13 人	
56 歳以上 61 歳未満	2 人	
61 歳以上	1 人	再任用 1 人
計	45 人	平均年齢 38.0 歳

(注) 1 本庁は 4 月 1 日現在で調製する。

2 市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は除く（様式第 2 号で整理番号を付した職員数と一致する。）。

3 再任用職員がいる場合は、その旨を「摘要」欄に記載する。

4 本様式は別冊とする。

健康 管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 45人
	職員数 45人
受 診 率	100.0%
県平均受診率	100.0%

(1) 未受診の理由

(注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。

2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0 人 (0 人)
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0 人 (0 人)
B 2		要経過観察	0 人 (0 人)
C 1	勤務をほぼ平常に行っているが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	2 人 (2 人)
C 2		要経過観察	0 人 (0 人)
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	1 0 人 (1 0 人)
D 2		要経過観察	1 0 人 (1 0 人)
D 3		医 療 不 要	2 0 人 (2 0 人)
区 分 者 計			4 2 人 (4 2 人)
未区分者数			3 人 (3 人)
合 計			4 5 人 (4 5 人)

(1) 管理区分 A～C 2 該当者
に対する措置状況
C1(2名):平常勤務

(2) 未区分の理由
ア 産休・育休 人
イ 新規採用 1人
ウ 自己都合による未受診 人
エ そ の 他
(派遣法派遣) 2人

(注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号ー2の記載対象者と同じ。）について記載する。

2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、（ ）書きで再掲する。

3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。

4 本様式は別冊とする。

5 警察署は、「D3」と「区分者計」の間に「区分なし」を追加して記載する。

職 員 配 置 調

(令和7年4月1日現在)

区 分		文化政策課	文化財課	富士山 世界遺産課	計
所 在 地					
担当区域					
配 置 職 員	職員(事)	(1) 18	7	(2) 11	(3) 36
	職員(技)	1	7		8
	暫定再任用職員(事)		1		1
	暫定再任用職員(技)				
	定年再任用短時間勤務職員(事)				
	定年再任用短時間勤務職員(技)				
	計	(1) 19	15	(2) 11	(3) 45
	会計年度任用職員	(1)			(1)
	臨時的任用職員				
	計	(1)			(1)
合計		(2) 19	15	(2) 11	(4) 45

- (注) 1 本表は、本庁においては課別に、出先機関等においては課、支所等の別に調製する。
- 2 「所在地」・「担当区域」の項は支所等のみについて記載し、担当区域が多数ある場合は、その代表地名外何々と記載する。
- 3 部局長（本庁）または所長（出先機関等）等は、行政組織規則に定める筆頭課に入れる。
- 4 市町等への派遣職員は除くこと。また、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は（ ）内に外書きにより記載する（実数が様式第2号で整理番号を付した職員数と一致する。）。

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

区 分	令和 6 年度
	件 数
古式銃砲又は刀剣類の登録申請手数料	246
古式銃砲又は刀剣類の登録証再交付手数料	58
刀剣類製作承認申請手数料	21

預 金 調

(令和7年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0296950	文化・観光部文化局資金前渡者 文化局長	0	資金前渡用
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0296961	(自振口) 文化・観光部文化局資金前渡者 文化局長	0	自動口座振替用
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0339132	静岡県富士山世界遺産課課長 大石 正幸	0	富士山保全協力金キャ ッシュレス決済受入用
残 高 合 計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和7年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	5 年 度						6 年 度								摘要
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差引現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	
タクシー チケット	用度課 配布分	—		210		90 60 60		—		180		63 57 60		0		職員連絡 調整用
計		—		210		210		—		180		180		0		

(注) タクシーチケット中の払出欄は、上段：使用分、中段：廃棄分、下段：用度課返納分である。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					令和5年度	令和6年度	左のうち前年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		1,189,218,180	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		28,422,003	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		220,840,172	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		3,981,670	
	一般	スポーツ・文化観光費	スポーツ・文化観光費	スポーツ・文化観光企画費		372,420	
	一般	知事直轄組織費	知事直轄組織費	地域外交費		350,000	
計					1,249,280,851	1,443,184,445	0
(14) 工事請負費	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		21,285,000	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		21,758,440	
計					37,455,000	43,043,440	0
(16) 公有財産購入費							
計					0	0	0
(17) 備品購入費	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		36,611,905	
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		390,800	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光施設整備事業費		3,355,000	
計					23,920,520	39,966,905	0
(18) 負担金、補助 及び交付金	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化事業費		524,059,099	0
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	文化財費		178,810,000	10,854,000
	一般	スポーツ・文化観光費	文化費	世界遺産推進費		41,804,479	
	一般	スポーツ・文化観光費	観光費	観光費		18,162,943	
計					1,107,938,578	762,836,521	10,854,000
(21) 補償、補填 及び賠償金							
計					0	0	0

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
	文化政策課（事務関係）		円	円	円	円	
1	静岡県コンベンションアーツセンター指定管理業務	(公財)静岡県文化財団	925,624,000	925,624,000	0	925,624,000	随契
2	静岡県舞台芸術公園指定管理業務	(公財)静岡県舞台芸術センター	59,124,000	59,124,000	0	59,124,000	随契
3	文化教室開催事業委託	静岡県文化協会	350,000	350,000	0	350,000	随契
4	ふじのくに芸術祭2024開催事業業務委託	静岡県文化協会	3,921,000	3,921,000	0	3,921,000	随契
5	子どもが文化と出会う機会創出事業（音楽）運営業務委託	(公財)静岡県文化財団	49,700,000	49,700,000	0	49,700,000	随契
6	子どもが文化と出会う機会創出事業（演劇）運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	13,880,000	13,880,000	0	13,880,000	随契
7	子どもが文化と出会う機会創出事業（おやこ小学校）運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	5,620,000	5,620,000	0	5,620,000	随契
8	ふじのくに芸術祭2024障害者文化芸術部門企画・運営事業業務	(株)ピーエーシー	9,012,000	9,012,000	0	9,012,000	随契
9	静岡県障害者文化芸術活動支援センター運営事業委託	(特非) オールしずおかベストコミュニティ	15,430,000	15,430,000	0	15,430,000	随契
10	まちじゅうアートの推進及び県庁障害者アート空間化企画・運営業務委託	(特非) アートコネクトしずおか	2,850,000	2,850,000	0	2,850,000	随契
11	ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「ふあいんだー」コンテンツ拡充等業務委託	(特非) アートコネクトしずおか	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	随契
12	S P A C 演劇アカデミー運営業務委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000	随契
13	令和6年度 文化資源コンテンツ創成事業委託	(公財)静岡県舞台芸術センター	15,000,000	15,000,000	0	15,000,000	随契
14	静岡県文化資源コンテンツ創成事業（調査、ツアー）企画運営業務	株式会社Fun Japan Communications 代表取締役社長 山内 浩世	20,993,500	20,993,500	0	20,993,500	随契
15	静岡県文化資源コンテンツ創成事業（食に関するオンライン調査）企画運営業務	株式会社JTB静岡支店	990,000	990,000	0	990,000	随契
16	静岡県文化資源コンテンツ創成事業（食文化に関する情報発信）企画運営業務	株式会社静鉄アド・パートナーズ	990,000	990,000	0	990,000	随契
17	和食展会場図面レイアウト作成業務委託	アートユニオン株式会社	715,000	715,000	0	715,000	随契

関する調

(令和6年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
		円		
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 4. 15 R6. 7. 16 R6. 10. 15 R7. 1. 15 小計	263,803,000 245,290,000 277,687,000 138,844,000 925,624,000	静岡県コンベンションアーツセンター管理運営業務	随契2号 (不適)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 4. 19 R6. 7. 19 R6. 10. 18 R7. 1. 20 小計	14,781,000 14,781,000 14,781,000 14,781,000 59,124,000	静岡県舞台芸術公園管理業務	随契2号 (不適)
R6. 5. 21～ R7. 3. 17	R7. 4. 2	350,000	文化教室の開催	随契1号 (少額)
R6. 5. 21～ R7. 2. 28	R6. 5. 31 R6. 10. 31 小計	1,960,000 1,961,000 3,921,000	ふじのくに芸術祭2024の開催	随契2号 (不適)
R6. 5. 7～R7. 3. 31	R6. 10. 31 R7. 1. 31 R7. 3. 31 R7. 4. 30 小計	15,000,000 15,000,000 15,000,000 4,700,000 49,700,000	県内各地の学校における音楽公演等の実施	随契2号 (不適)
R6. 4. 25～ R7. 3. 31	R6. 6. 21 R7. 4. 18 小計	10,000,000 3,880,000 13,880,000	県内各地の学校における演劇公演等の実施	随契2号 (不適)
R6. 5. 28～ R6. 12. 27	R6. 11. 5	5,620,000	親と子が一緒に生徒になる小学校を体験する講座の企画・運営	随契2号 (不適)
R6. 7. 31～ R7. 2. 28	R7. 4. 7	9,012,000	ふじのくに芸術祭2024障害者文化芸術部門の企画・運営	随契2号 (不適)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 4. 30 R6. 10. 31 R7. 4. 30 小計	7,500,000 7,500,000 430,000 15,430,000	静岡県障害者文化芸術活動支援センターの運営	随契2号 (不適)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 4. 30 R6. 10. 31 R7. 4. 30 小計	1,700,000 850,000 300,000 2,850,000	障害のある人が制作した作品の有償レンタル事業の企画・運営	随契2号 (不適)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 4. 30 R6. 10. 31 R7. 4. 30 小計	1,200,000 600,000 200,000 2,000,000	ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「ふぁいんだー」の運用保守及びコンテンツの拡充	随契2号 (不適)
R6. 4. 15～ R7. 3. 31	R6. 5. 20 R7. 4. 18 小計	10,000,000 5,000,000 15,000,000	高校生を対象とした演劇専門教育の実施	随契2号 (不適)
R6. 7. 22～ R7. 2. 28	R7. 3. 7	15,000,000	SPACの演劇を活用した、本県の文化資源の磨き上げ	随契2号 (不適)
R6. 8. 16～ R7. 2. 28	R6. 10. 15 R7. 3. 31 小計	8,250,000 12,743,500 20,993,500	海外旅行者のニーズ調査・インバウンド誘客に向けたモニターツアー等の実施	随契2号 (不適)
R6. 12. 23～ R7. 2. 28	R7. 3. 28	990,000	静岡県の食文化に関するオンライン調査	随契1号 (少額)
R6. 12. 23～ R7. 2. 28	R7. 3. 31	990,000	静岡県の食文化に関する情報発信	随契1号 (少額)
R7. 1. 8～R7. 3. 31	R7. 4. 25	715,000	「和食展しずおか」開催にかかる会場図面レイアウト作成業務委託	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
18	文化に関する意識調査業務委託	株式会社サーベイリサーチセンター 静岡事務所	998,800	998,800	0	998,800	随契
19	東部伊豆地域音楽文化振興事業企画運営業務委託	(公財) 富士山静岡交響楽団	9,000,000	9,000,000	0	9,000,000	随契
20	静岡県新文化施設活用計画策定等業務委託	PwCアドバイザリー(合)	18,400,000	18,400,000	0	18,400,000	随契
21	静岡県新文化施設機械警備業務委託	セコム(株)	2,442,000	1,161,600	0	1,161,600	一般
22	静岡県新文化施設昇降機保守点検業務委託	ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社	765,000	369,600	0	369,600	一般
23	静岡県新文化施設合併処理施設保守点検等業務委託	三友水処理(株)	1,805,100	1,461,900	△ 80,178	1,381,722	一般
24	静岡県新文化施設空調機フロン類定期点検業務委託	三友水処理(株)	49,500	49,500	0	49,500	随契
25	静岡県新文化施設自家用電気工作物保安管理業務委託	杉山電気管理事務所 杉山知則	469,920	469,920	0	469,920	随契
26	静岡県新文化施設庭園草木薬剤処理業務委託	(有)正翠園	3,957,800	3,135,000	565,484	3,700,484	一般

関 する 調

(令和6年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R7. 1. 31～ R7. 3. 31	R7. 4. 15	998,800	文化に関する意識調査	随契1号 (少額)
R6. 7. 23～ R7. 3. 7	R6. 11. 20 R7. 3. 31 小計	5,400,000 3,600,000 9,000,000	東部伊豆地域におけるコンサートの企画運営	随契2号 (不適)
R6. 2. 26～ R7. 1. 15	R7. 4. 30	18,400,000	静岡県新文化施設の基本計画を策定し、併せて官民連携導入可能性調査を実施	随契2号 (不適)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 6. 13 R6. 7. 11 R6. 7. 31 R6. 8. 30 R6. 9. 30 R6. 10. 31 R6. 11. 29 R6. 12. 26 R7. 1. 31 R7. 2. 28 R7. 3. 31 R7. 4. 24 小計	96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 96,800 1,161,600	静岡県新文化施設の機械警備	
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 6. 13 R6. 7. 19 R6. 8. 9 R6. 9. 11 R6. 10. 4 R6. 11. 12 R6. 12. 11 R7. 1. 10 R7. 2. 3 R7. 3. 3 R7. 4. 1 R7. 4. 21 小計	26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 26,950 73,150 369,600	静岡県新文化施設の昇降機保守点検	
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 6. 5 R6. 7. 2 R6. 8. 1 R6. 9. 2 R6. 10. 1 R6. 11. 1 R6. 12. 2 R7. 1. 6 R7. 2. 10 R7. 3. 3 R7. 4. 1 R7. 4. 21 小計	110,000 88,000 92,400 110,000 88,000 114,400 88,000 88,000 139,700 88,000 88,000 88,000 287,222 1,381,722	静岡県新文化施設の合併処理施設保守点検	
R6. 2. 19～ R6. 3. 31	R7. 2. 3	49,500	静岡県新文化施設のフロア設備定期点検	随契1号 (少額)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R6. 8. 2 R6. 9. 10 R6. 11. 14 R7. 1. 14 R7. 3. 10 R7. 4. 10 小計	78,320 78,320 78,320 78,320 78,320 78,320 469,920	静岡県新文化施設の自家用電気工作物保安全管理	随契1号 (少額)
R6. 6. 12～ R7. 3. 14	R7. 4. 11	3,700,484	静岡県新文化施設の庭園薬剤処理	

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
27	静岡県新文化施設庭園芝管理業務委託	(有)正翠園	2,689,500	2,365,000	0	2,365,000	一般
28	静岡県新文化施設樹木剪定業務委託	(有)正翠園	1,492,700	1,375,000	374,000	1,749,000	一般
29	静岡県新文化施設一般廃棄物処理業務委託	東海クリーンシステム株式会社	350,350	129,360	△ 81,840	47,520	随契
30	静岡県新文化施設一般廃棄物処理（夏季～冬季）業務委託	東海クリーンシステム株式会社	171,600	171,600	0	171,600	随契
31	静岡県新文化施設春季庭園清掃等業務委託	公益社団法人 長泉町シルバー人材センター	861,300	861,300	0	861,300	随契
32	静岡県新文化施設庭園清掃等業務委託	公益社団法人 長泉町シルバー人材センター	2,673,000	2,673,000	0	2,673,000	随契
33	静岡県新文化施設消防用設備点検業務委託	伊豆防災機器株式会社	984,184	212,960	0	212,960	随契
34	静岡県新文化施設消防用設備漏水調査業務委託	伊豆防災機器株式会社	132,000	132,000	0	132,000	随契
35	静岡県新文化施設庭園・通路樹木伐採等業務委託	(有) 正翠園	990,000	990,000	0	990,000	随契
36	外国語版ふじのくに地球環境史ミュージアム紹介動画制作業務委託	有限会社フリーライディング	795,300	795,300	0	795,300	随契
37	外国語版静岡県立美術館紹介動画制作業務委託	有限会社フリーライディング	795,300	795,300	0	795,300	随契
38	朝鮮通信使記念茶会運営業務委託	(一財)今日庵	350,000	350,000	0	350,000	随契
	文化政策課計	38件	1,191,372,854	1,187,096,640	777,466	1,187,874,106	

関 する 調

(令和6年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R6. 6. 12～ R6. 11. 30	R7. 1. 20	2,365,000	静岡県新文化施設の庭園芝管理	
R6. 6. 12～ R6. 12. 13	R7. 1. 31	1,749,000	静岡県新文化施設の樹木剪定業務委託	
R6. 4. 17～ R7. 3. 28 (解除R6. 8. 19)	R6. 6. 14 R6. 7. 12 R6. 8. 13 R6. 9. 11 R6. 10. 8 小計	6,600 11,880 10,560 11,880 6,600 47,520	静岡県新文化施設の一般廃棄物収集運搬	随契1号 (少額)
R6. 8. 26～ R7. 3. 28	R6. 10. 21 R6. 11. 11 R6. 12. 11 R7. 1. 7 R7. 2. 3 R7. 3. 3 R7. 4. 1 R7. 4. 21 小計	5,720 22,880 25,740 25,740 22,880 22,880 22,880 22,880 171,600	静岡県新文化施設の一般廃棄物収集運搬	随契1号 (少額)
R6. 4. 5～ R6. 6. 30	R6. 5. 31 R6. 7. 1 R6. 8. 1 小計	157,064 122,034 190,256 469,354	静岡県新文化施設の庭園清掃業務	随契3号 概算所要
R6. 7. 1～ R7. 3. 31	R6. 9. 9 R6. 10. 3 R6. 11. 1 R6. 12. 2 R7. 1. 7 R7. 2. 3 R7. 3. 3 R7. 4. 1 R7. 4. 21 小計	253,847 215,325 261,272 168,421 265,903 281,452 274,725 245,025 193,050 2,159,020	静岡県新文化施設の庭園清掃業務	随契3号 概算所要
R6. 6. 27～ R7. 3. 7	R6. 10. 4 R7. 3. 11 小計	126,445 86,515 212,960	静岡県新文化施設の消防用設備点検業務委託	随契1号 (少額)
R7. 2. 27～ R7. 3. 21	R7. 4. 1	132,000	静岡県新文化施設の消防用設備漏水調査業務委託	随契1号 (少額)
R7. 3. 3～ R7. 3. 25	R7. 4. 11	990,000	静岡県新文化施設の庭園・通路樹木伐採等	随契1号 (少額)
R6. 12. 16～ R7. 2. 14	R7. 3. 19	795,300	外国語版ふじのくに地球環境史ミュージアム紹介動画制作	随契1号 (少額)
R6. 12. 16～ R7. 2. 14	R7. 3. 19	795,300	外国語版静岡県立美術館紹介動画制作	随契1号 (少額)
R6. 6. 19～ R6. 6. 20	R6. 7. 12	350,000	朝鮮通信使記念茶会の運営	随契1号 (少額)
		1,186,968,180		

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
文化財課（事務関係）							
39	第66回関東ブロック民俗芸能大会印刷物製作等業務委託	池田屋印刷株式会社	783,860	649,550		649,550	随契
40	第66回関東ブロック民俗芸能大会運営等業務委託	株式会社SBSプロモーション	3,106,070	2,689,830	330,429	3,020,259	一般
41	無形民俗文化財プロモーション動画制作及び魅力発信業務委託	株式会社SBSプロモーション	1,920,000	1,920,000		1,920,000	随契
42	「レガシズ」無形民俗文化財サイトページ製作等業務委託	株式会社SBSプロモーション	618,750	618,750		618,750	随契
43	「レガシズ」しずおか・無形民俗文化財ナビ改修等業務委託	株式会社SBSプロモーション	77,000	77,000		77,000	随契
44	静岡県文化財ポータルサイト保守業務委託	株式会社SBSプロモーション	583,990	545,600		545,600	随契
45	静岡県文化財3次元データ計測・公開等業務委託	株式会社サビア	16,599,999	16,489,000	983,444	17,472,444	随契
46	静岡県文化財及び表彰団体紹介動画制作業務委託	株式会社ジェイ・エヌ・エス 静岡office	999,900	979,000	0	979,000	随契
47	静岡県文化財3Dコンテンツ制作業務委託	株式会社SBSプロモーション	979,000	979,000		979,000	随契
48	「しずおか遺産」紹介動画作成業務委託	株式会社富士テレビネット	1,650,000	1,639,000	0	1,639,000	随契
49	静岡県文化財ポータルサイト改修等業務委託	株式会社SBSプロモーション	521,400	521,400		521,400	随契
50	外国語版文化財紹介動画作成業務委託	ロントラ株式会社	2,600,000	2,600,000		2,600,000	随契
	文化財課 計	12件	30,439,969	29,708,130	1,313,873	31,022,003	

関 する 調

(令和6年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R6.6.14～R7.2.28	R7.3.25	649,550	第66回関東ブロック民俗芸能大会のポスター・チラシ・プログラム等印刷	随契1号 (少額)
R6.8.23～R7.1.31	R7.2.28	3,020,259	第66回関東ブロック民俗芸能大会の舞台運営等	
R7.1.7～R7.3.24	R7.4.30	1,920,000	静岡県内の無形民俗文化財のプロモーション動画製作等	随契2号 (不適) 企画提案方式
R6.8.26～ R6.11.29	R7.1.14	618,750	レガシズ内への無形民俗文化財サイトページ製作	随契1号 (少額)
R7.3.3～ R7.3.31	R7.4.17	77,000	しずおか・無形民俗文化財ナビの改修等	随契1号 (少額)
R6.4.1～ R7.3.31	R7.5.13	545,600	静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」の保守	随契1号 (少額)
R6.6.12～ R7.3.21	R7.4.11	17,472,444	文化財3次元データの計測・公開等	随契2号 (不適) 企画提案方式
R6.6.17～ R6.12.20	R7.2.20	979,000	ふじのくに文化財保存・活用推進団体の表彰団体と文化財の紹介動画の制作	随契1号 (少額) 企画提案方式
R6.9.10～ R7.2.28	R7.4.4	979,000	静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」内への「LEGA SHIZU×3D」の制作	随契1号 (少額)
R7.1.21～R7.3.25	R7.4.24	1,639,000	令和6年度に認定した2件の遺産について、県内外の人々に紹介する個別動画の作成	随契2号 (不適) 企画提案方式
R7.2.25～ R7.3.31	R7.5.13	521,400	静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」の改修等	随契1号 (少額)
R6.12.3～ R7.2.14	R7.3.31	2,600,000	訪日旅行者を対象とした静岡県内文化財を紹介する外国語版動画の作成	随契2号 (不適) 企画提案方式
		31,022,003		

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
	富士山世界遺産課（事務関係）						
51	富士山富士宮ルート安全誘導業務委託	ALSOK静岡(株)	35,614,427	33,533,748	9,323,754	42,857,502	一般
52	「静岡県富士登山事前登録システム」を活用した入山管理の試行に伴う現地対応業務（須走口五合目）委託業務	公益社団法人小山町シルバー人材センター	2,118,200	2,090,000	0	2,090,000	随契
53	富士山保全協力金現地受付におけるキャッシュレス決済に伴う指定納付受託者による歳入の納付業務委託	(株)リクルート	506,167	506,167	0	506,167	随契
54	富士登山者実態調査業務委託	(有)日本交通流動リサーチ静岡支店	5,471,886	4,224,000	0	4,224,000	一般
55	「静岡県富士登山事前登録システム」を活用した入山管理の試行に伴う現地対応業務及び富士山保全協力金受付業務（水ヶ塚駐車場、富士山五合目、御殿場口新五合目、須走多用途広場）	富士急静岡バス(株)、 (株)富士急ビジネスサポート	57,072,763	56,412,125	0	56,412,125	随契
56	「静岡県富士登山事前登録システム」を活用した入山管理の試行に伴う現地対応業務（高鉢ゲート）	株式会社井出恒組	8,097,320	7,799,000	0	7,799,000	随契
57	「静岡県富士登山事前登録システム」を活用した入山管理の試行に伴う現地対応業務（あざみライン入り口）	臼幸産業株式会社	8,285,200	8,283,000	0	8,283,000	随契
58	静岡県富士山保全協力金受付業務（須走口）委託	公益社団法人小山町シルバー人材センター	7,288,300	6,985,000	0	6,985,000	随契
59	世界遺産富士山静岡県公式サイト更新等業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	658,859	586,859	0	586,859	随契
60	静岡県富士山保全協力金等受付業務委託（コンビニエンスストア受付）	コミュニティ・ネットワーク(株)	30,000	30,000	0	30,000	随契
61	静岡県富士山保全協力金等受付業務委託（インターネット受付）	(株)KKDAY JAPAN	160,000	160,000	0	160,000	随契

関する調

(令和6年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R6. 5. 29～ R6. 9. 30	R6. 9. 24	42,857,502	富士山頂から九合五勺の区間及び八合目付近に安全誘導員を配備し、御来光の遥拝を目的とした登山者の安全確保のための誘導案内や登山者への注意喚起、マナー啓発等	
R6. 6. 19～ R6. 12. 27	R6. 7. 31 R6. 8. 30 R6. 9. 30 R6. 10. 23 計	800,000 800,000 260,000 230,000 2,090,000	富士登山事前登録システムを試行に伴うWeb登録システムの登録や山小屋宿泊予約等の現地確認	随契2号 (不適)
R6. 6. 19～ R6. 12. 27	R6. 8. 15 R6. 9. 12 R6. 10. 15 R6. 12. 9 小計	44,474 62,782 19,398 20,167 146,821	富士山保全協力金現地受付におけるキャッシュレス決済(クレジットカード決済及び電子マネー決済)導入に伴う指定納付受託者による歳入の納付に係る業務	随契1号 (少額) 概算所要
R6. 6. 7～ R6. 9. 30	R6. 10. 16	4,224,000	夏山期間における来訪者管理及び登山者の安全対策を目的とした、登山者の動向を把握するための登山者数調査及びヘルメット持参者数調査	
R6. 6. 26～ R6. 12. 27	R6. 10. 31	56,412,125	富士山の適切な入山管理の実現のためのWebシステム登録システムの試行運用、現地登録認証業務及び富士山保全協力金の受付業務	随契2号 (不適)
R6. 6. 28～ R6. 12. 27	R6. 10. 29	7,799,000	富士山の適切な入山管理の実現のためのWebシステム登録システムの試行運用、現地登録認証業務	随契2号 (不適)
R6. 6. 28～ R6. 12. 27	R6. 11. 7	8,283,000	富士山の適切な入山管理の実現のためのWebシステム登録システムの試行運用、現地登録認証業務	随契2号 (不適)
R6. 6. 19～ R6. 12. 27	R6. 7. 31 R6. 8. 30 R6. 9. 30 R6. 10. 23 小計	2,100,000 2,700,000 1,200,000 985,000 6,985,000	富士山の環境保全、登山者の安全対策等を目的とした富士山保全協力金の受付・管理	随契2号 (不適)
R6. 4. 1～ R7. 3. 31	R7. 5. 26	586,859	静岡県公式サイト「富士山とことんガイド」の既存ページの更新及びアクセス状況の分析	随契1号 (少額)
R6. 7. 1～ R6. 11. 29	R6. 9. 13 R6. 10. 25 R6. 12. 17 小計	3,900 4,000 1,300 9,200	富士山保全協力金及び富士山寄附金のコンビニエンスストアにおける受付	随契1号 (少額)
R6. 6. 5～ R6. 12. 27	R6. 8. 9 R6. 8. 9 R6. 9. 13 R6. 9. 13 R6. 10. 15 R6. 10. 15 R6. 11. 15 R6. 11. 15 小計	15,600 80 52,320 920 37,800 760 8,760 80 116,320	富士山保全協力金及び富士山寄附金のインターネットにおける受付	随契1号 (少額)

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当初設計金額	契約金額			契約 締結 方法
				当初額	変更増減額	計	
62	「富士山の日」記念行事企画運営業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	5,000,000	2,705,315	0	2,705,315	随契
63	静岡県富士山入山管理システム構築・運用業務委託	株式会社KKDAY JAPAN	3,866,000	3,866,000	0	3,866,000	随契
64	静岡県富士山入山管理システム構築業務委託	レシップ株式会社	13,955,000	13,955,000	0	13,955,000	随契
65	静岡県富士山入山管理（社会実験）周知・広報等業務委託	TOPPAN株式会社静岡営業所	9,999,990	9,999,990	3,245,000	13,244,990	随契
66	富士山エコツアーリズム推進全体構想策定に係る支援業務委託	一般社団法人日本エコツアーリズム協会	399,300	399,300	△ 229,900	169,400	随契
67	令和6年度富士山麓地域の魅力発信・誘客促進委託業務	(株)エイエイビー三島支店	7,845,563	7,732,560	0	7,732,560	随契
68	富士登山案内業務委託（新富士駅）	（一社）富士山観光交流ビューロー	494,340	493,900	0	493,900	随契
69	富士登山案内業務委託（御殿場駅）	（一社）御殿場市観光協会	520,300	495,000	0	495,000	随契
70	富士登山遭難防止対策における登山者への啓発動画製作版制作業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	465,850	465,850	0	465,850	随契
71	富士山富士宮口における夜間下山対策（実証事業）業務委託	商業組合静岡県タクシー協会富士・富士宮支部	900,000	900,000	0	900,000	随契
72	富士山富士宮口における夜間下山対策（実証事業）業務委託	富士急静岡バス株式会社	478,720	478,720	0	478,720	随契
73	富士山富士登山入山管理に関する調査業務委託	株式会社メッツ研究所	22,551,662	22,550,000	0	22,550,000	随契
	事務関係	23件	191,779,847	184,651,534	12,338,854	196,990,388	
	富士山世界遺産課（工事関係）						
74	富士山富士宮口五合目来訪者施設整備計画策定業務委託	株式会社長大静岡事務所	11,924,000	11,924,000	0	11,924,000	制限付
75	富士山富士宮口五合目来訪者施設整備に係る測量・地質調査業務委託	株式会社ジーベック	17,710,000	17,710,000	0	17,710,000	制限付
	工事関係計	2件	29,634,000	29,634,000	0	29,634,000	
	富士山世界遺産課 計	25件	221,413,847	214,285,534	12,338,854	226,624,388	—
	合計	75件	1,443,226,670	1,431,090,304	14,430,193	1,445,520,497	

関する調

(令和6年度)

契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
R6. 12. 13～ R7. 3. 14	R7. 4. 14	2,705,315	「富士山の日」記念行事の企画、運営等。 山梨県との共催で、契約事務等は幹事県（静岡県）が行うが、支払いは両県が契約金額の1/2ずつを負担。	随契2号 (不適)
R6. 5. 20～ R6. 12. 27	R6. 12. 11	3,866,000	令和6年度に導入した富士山入山管理システムの構築及び運用業務を委託	随契2号 (不適)
R6. 9. 20～ R7. 3. 31	R7. 4. 7	13,955,000	令和7年度に導入する富士山入山管理システムの構築業務を委託	随契2号 (不適)
R6. 5. 30～ R6. 12. 27	R6. 11. 7	13,244,990	安全で快適な富士登山の実現のため国内外の登山予定者に対し周知広報を実施	随契2号 (不適)
R6. 5. 24～ R7. 3. 31	R7. 4. 15	169,400	エコツーリズム推進法に関する理解促進を目的とした勉強会開催等の支援業務	随契1号 (少額)
R6. 12. 26～ R7. 3. 14	R7. 3. 31	7,732,560	世界遺産としての普遍的な価値を後世に継承するため、構成資産の神社等の手水舎における花装飾やInstagramフォトコンテスト等の誘客促進事業を実施し、富士山麓地域を中心とした本県への来訪者増加を図った	随契2号 (不適)
R6. 6. 21～ R6. 12. 27	R6. 11. 8	493,900	安全で快適な富士登山の実現を図るため、JR新富士駅にて、登山者への静岡県富士登山事前登録システム（運用試行）の手続案内や事前啓発を実施。	随契1号 (少額)
R6. 7. 10～ R6. 12. 27	R7. 1. 31	495,000	安全で快適な富士登山の実現を図るため、JR御殿場駅にて、登山者への静岡県富士登山事前登録システム（運用試行）の手続案内や事前啓発を実施。	随契1号 (少額)
R6. 4. 4～ R6. 5. 31	R6. 6. 24	465,850	既に多言語版で制作した遭難対策啓発動画を、中国語（繁体）へ翻訳したものを追加で作成し、外国人登山者のマナー向上を図った。	随契2号 (不適)
R6. 7. 10～ R6. 10. 10	R6. 11. 19	110,620	富士宮口五合目における夜間の登山者下山困難対策として、公共交通機関の運行を促し、今後の対策に係る手法等の検討を実施。	随契1号 (少額) 概算所要
R6. 7. 10～ R6. 10. 10	R6. 10. 29	261,800	富士宮口五合目における夜間の登山者下山困難対策として、公共交通機関の運行を促し、今後の対策に係る手法等の検討を実施。	随契1号 (少額) 概算所要
R6. 9. 20～ R7. 3. 31	R7. 5. 26	22,550,000	静岡県側における来夏の入山管理の実施に関する調査業務	随契2号 (不適)
		195,560,262		
R6. 10. 28～ R7. 3. 21	R7. 4. 11	11,924,000	富士宮口五合目における来訪者施設整備に向け、課題や施設計画などを取りまとめた計画の策定	
R6. 8. 3～ R7. 2. 8	R7. 2. 20	17,710,000	富士宮口五合目における来訪者施設整備に係る測量及び地質調査業務	
		29,634,000		
—	—	225,194,262		
		1,443,184,445		

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
	(文化政策課)				円
1	静岡県舞台芸術センター事業費補助金	(公財)静岡県舞台芸術センター	公益財団法人静岡県舞台芸術センター事業費補助金交付要綱	舞台芸術作品制作公演	521,412,502
2	社会教育関係団体事業費補助金	静岡県文化協会 会長 鈴木壽美子	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化協会事業	13,895,021
3	アーツカウンシル運営事業費補助金	(公財)静岡県文化財団	アーツカウンシル運営事業費補助金交付要綱	アーツカウンシルの運営	156,967,099
4	音楽文化創造・発信事業費補助金	(公財)富士山静岡交響楽団	音楽文化創造・発信事業費補助金交付要綱	富士山静岡交響楽団の支援	68,635,273
	文化政策課 計	4件			760,909,895
	(文化財課)				
1	社会教育関係団体補助金	静岡県文化財保存協会	社会教育関係団体事業費補助金交付要綱	静岡県文化財保存協会事業	4,704,386
2	静岡県文化財保存費補助金	宗教法人久能山東照宮外55件	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	1,203,052,163
3	指定文化財管理事業費補助金	宗教法人富士山本宮浅間大社外36件	指定文化財管理事業費補助金交付要綱	指定文化財維持管理事業	18,037,040
4	静岡県文化財保存費補助金(R5繰越分)	宗教法人龍潭寺	静岡県文化財保存費補助金交付要綱	文化財保存事業	21,709,085
5	しずおか遺産活用推進事業費補助金	焼津市	しずおか遺産活用推進事業費補助金交付要綱	しずおか遺産活用推進事業	1,022,555
	文化財課 計	96 件			1,248,525,229

支 出 調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
235,000,000	定額	R6. 4. 8	235,000,000	R6. 4. 19 R6. 7. 19 R6. 10. 15 R7. 1. 20 小計	82,500,000 41,000,000 41,000,000 70,500,000 235,000,000	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 4. 16)	
3,940,000	1/2 以内	R6. 4. 1	3,940,000	R6. 6. 21 R7. 4. 14 小計	2,750,000 1,190,000 3,940,000	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 4. 1)	
156,967,099	10/10 以内	R6. 4. 18	160,000,000	R6. 4. 30 R6. 7. 31 R7. 2. 28 R7. 5. 30 小計	50,000,000 60,000,000 45,000,000 1,967,099 156,967,099	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 4. 28)	
15,000,000	1/2 以内	R6. 4. 19	15,000,000	R6. 6. 28 R7. 3. 31 小計	10,500,000 4,500,000 15,000,000	R7. 2. 28	R7. 3. 19	
410,907,099			413,940,000		410,907,099			
450,000	1/2 以内	R6. 7. 2	450,000	R6. 10. 31	450,000	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 5. 1)	
157,625,000	2/3 以内	R6. 4. 18～ R7. 1. 10	168,590,000	R7. 1. 20～ R7. 5. 30	157,625,000	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 5. 9)	国 交付決定 (R5.4.11ほか)
5,673,000	1/2 以内	R6. 5. 9～ R6. 5. 29	6,073,000	R7. 2. 12～ R7. 5. 23	5,673,000	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 5. 2)	国 交付決定 (R5.4.11ほか)
10,854,000	1/2 以内	R5. 12. 5	10,854,000	R6. 9. 11	10,854,000	R6. 6. 30	R6. 7. 30	R5→6繰越
500,000	1/2 以内	R6. 5. 15	500,000	R7. 5. 7	500,000	R7. 3. 31	R7. 3. 31 (R7. 4. 11)	
175,102,000			186,467,000		175,102,000			

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
(富士山世界遺産課)					
1	富士山後世継承事業費補助金	胸突山荘 宝永山荘 池田館 山口山荘 小山町 小山町 御殿場市 御殿場市 NPO測候所 青山シビルエンジニアリング(株) 富士宮市	富士山後世継承事業費補助金交付要綱	トイレの改修 トイレの改修 トイレの改修 トイレの改修 須走ルート巡視 下山道標識管理 下山道の整備 AEDの設置 山頂ライブカメラ 気象情報の配信、 気象測定機器設置等 富士山衛生センターの開設期間延長	34,931,347
2	山小屋公益的活動事業費補助金	富士山須走口山内組合 表富士宮口登山組合 富士山御殿場口山内組合	山小屋公益的活動事業費補助金交付要綱	須走口山小屋のAED設置、登山者の安全対策 富士宮口山小屋のAED設置、登山者の安全対策 御殿場口山小屋のAED設置、登山者の安全対策	4,741,769
3	富士山安全対策事業費補助金	商業組合静岡県タクシー協会 東部会	富士山安全対策事業費補助金交付要綱	五合目ライブカメラ設置、ライブカメラ用スマートフォン、HP作成	557,133
	世界遺産課 計	14件			40,230,249
	合計	114件			2,049,665,373

支 出 調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

補助額	補助率	交付決定日		交付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
26,040,000	4/5	R6.5.29 交付確定 R6.11.22	4,312,000	R6.12.10	4,312,000	R6.11.1	R6.11.22	
	4/5	R6.5.29 交付確定 R6.10.18	8,641,000	R6.11.1	8,641,000	R6.9.25	R6.10.18	
	4/5	R6.5.29 交付確定 R6.10.18	2,068,000	R6.11.1	2,068,000	R6.9.17	R6.10.18	
	4/5	R6.5.29 交付確定 R6.11.8	2,393,000 △ 1,029,000	R6.11.27	1,364,000	R6.10.3	R6.11.8	
		計	1,364,000					
	10/10	R6.5.29 交付確定 R6.11.5	1,376,000	R6.11.22	1,376,000	R6.9.30	R6.11.5	
	10/10	R6.5.29 交付確定 R6.11.5	872,000	R6.11.22	872,000	R6.10.21	R6.11.5	
	10/10	R6.5.29 交付確定 R6.10.18	673,000	R6.11.5	673,000	R6.10.15	R6.10.18	
	10/10	R6.5.29 交付確定 R6.12.12	60,000	R6.12.26	60,000	R6.12.5	R6.12.12	
	1/2	R6.5.29 交付確定 R6.12.4	1,780,000	R6.12.23	1,780,000	R6.11.1	R6.12.4	
	10/10	R6.6.20 交付確定 R6.12.2	6,497,000 △ 1,603,000	R6.12.26	4,894,000	R6.11.8	R6.11.27	
		計	4,894,000					
4,690,479	10/10	R6.5.24 交付確定 R6.11.20	2,400,000 △ 259,376	R6.12.16	2,140,624	R6.10.31	R6.11.20	
		計	2,140,624					
	10/10	R6.5.16 交付確定 R6.11.11	1,550,000 △ 145	R6.11.25	1,549,855	R6.10.8	R6.11.6	
		計	1,549,855					
	10/10	R6.5.16 交付確定 R6.11.29	1,000,000	R6.12.17	1,000,000	R6.11.7	R6.11.22	
371,000	2/3	R6.6.26 交付確定 R6.11.19	374,000 △ 3,000	R6.12.3	371,000	R6.9.30	R6.11.19	
		計	371,000					
31,101,479			31,101,479		31,101,479			
617,110,578			631,508,479		617,110,578			

負担金支出調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出 年月日
(文化政策課)					円	
1	ふじのくに子ども 芸術大学実行委員 会県負担金	ふじのくに子ども 芸術大学実行委員 会	ふじのくに子ども芸術 大学実行委員会会 則	ふじのくに子ども芸術大 学の運営	14,250,000	R6.4.26
					215,000	R7.4.10
				小計	14,465,000	
2	一般財団法人地域 創造負担金	一般財団法人地域 創造	芸術文化くじ分担金 通知	地域における芸術文化活 動支援等に対する負担金	12,688,000	R7.3.7
3	ふじのくに野外芸 術フェスタ2024 実行委員会負担 金	ふじのくに野外芸 術フェスタ実行委 員会	ふじのくに野外芸術 フェスタ2024実 行委員会会則及び負 担金支出に関する協 議	ふじのくに野外芸術フェ スタ2024の開催	45,000,000	R6.4.26
4	伊豆文学フェス ティバル開催事業 負担金	伊豆文学フェス ティバル実行委員 会	伊豆文学フェスティ バルの開催に関する 協定書	伊豆文学フェスティバル の開催	3,000,000	R6.4.26
					3,000,000	R6.7.31
					3,000,000	R6.10.31
				小計	9,000,000	
5	静岡国際オペラコ ンクール開催事業 負担金	静岡国際オペラコ ンクール実行委員 会	静岡国際オペラコン クールの開催に関す る協定書	オペラコンクールの開催	5,500,000	R6.11.11
					5,250,000	R7.1.16
				小計	10,750,000	
6	グランシップ食彩 フェスティバル負 担金	公益財団法人静岡 県文化財団	文化資源の観光活用 推進事業（グラン シップ食彩フェス ティバル）実施協定 書	ガストロノミーツーリズ ムの魅力の認知度向上、 食材・食文化を楽しむイ ベントの開催	13,000,000	R6.8.8
7	和食展しずおか実 行委員会負担金	和食展しずおか実 行委員会	令和6年度「和食展 しずおか」の推進に 関する協定書	和食展しずおかの開催に かかる企画、広報	1,269,000	R7.3.11
8	食文化の魅力掘り 起こし・発信事業 負担金	一般財団法人静岡 新食文化共創機構	文化資源の観光活用 推進事業（食文化の 魅力掘り起こし・発 信事業）実施協定書	食文化の魅力掘り起こ し、磨き上げ、情報発信	3,030,000	R7.3.31
9	次郎長の夢- SHIMIZU's Dream- 負担金	(株)フジドリーム エアラインズ	文化資源の観光活用 推進事業（次郎長の 夢-SHIMIZU's Dream-）実施協定書	日本平文化ゾーンの食を テーマにした観光活用推 進事業の実施	3,950,000	R7.1.28
文化政策課 計		9件			113,152,000	
(文化財課)						
1	カモシカ全国会議 の参加費負担金	石川県	令和6年度特別天然 記念物カモシカ保護 指導委員並びに保護 行政担当者会議開催 要項	令和6年度カモシカ全国 会議の参加費	8,000	R6.10.2
2	しずおか遺産活用 推進事業費負担金	しずおか遺産活用 推進実行委員会	しずおか遺産活用推 進実行委員会会則	しずおか遺産の情報発 信、活用イベントの企 画・運営等	3,700,000	R6.6.7
文化財課 計		2件			3,708,000	

負 担 金 支 出 調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額	支出 年月日
	(富士山世界遺産課)					
1	富士山世界文化遺産協議会負担金	富士山世界文化遺産協議会	富士山世界文化遺産協議会負担金通知	富士山の保存管理等に係る負担金	4,284,000	R6. 5. 21
2	日本富士山協会負担金	日本富士山協会	日本富士山協会規約	富士山に関する自然、文化、歴史、産業等の情報収集及び情報発信	500,000	R6. 4. 24
3	日本富士山協会負担金	日本富士山協会	日本富士山協会規約	富士山に関する自然、文化、歴史、産業等の情報収集及び情報発信	3,000,000	R6. 5. 23
4	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金通知	蘆山反射炉を構成資産に含む世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の管理保全等に係る負担金	2,904,000	R6. 7. 1
5	富士山富士宮口五合目仮施設設置負担金	富士宮市	富士山富士宮口五合目仮施設設置等に係る協定書	富士山富士宮口五合目の仮施設設置に係る負担金	18,162,943	R6. 12. 26
6	広報基礎セミナー負担金	静岡県広報協会	広報基礎セミナー募集要領	広報基礎セミナーの受講に係る負担金	1,000	R6. 7. 25
7	広報実践セミナー負担金	静岡県広報協会	広報実践セミナー募集要領	広報実践セミナーの受講に係る負担金	2,000	R6. 8. 1
8	広報専門研修（写真撮影）負担金	静岡県広報協会	広報専門研修（写真撮影）募集要領	広報専門研修（写真撮影）の受講に係る負担金	10,000	R6. 8. 23
9	広報文書研修（文書作成）負担金	静岡県広報協会	広報文書研修（文書作成）募集要領	広報文書研修（文書作成）の受講に係る負担金	2,000	R6. 10. 17
富士山世界遺産課 計		9件			28,865,943	
合計					145,725,943	

建 築

整理 番号	予算科目	工 事 名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当 初 額	変更増減額	計
	(文化政策課)			円	円	円	円
1	文化事業費	舞台芸術公園アトリエ棟自動火災報知設備ケーブル更新工事	静岡市駿河区	2,035,000	1,760,000	0	1,760,000
2	文化事業費	舞台芸術公園アトリエ棟自動火災報知設備受信機更新工事	静岡市駿河区	2,387,000	1,320,000	0	1,320,000
3	文化事業費	舞台芸術公園アトリエ棟消火栓ポンプ制御盤更新工事	静岡市駿河区	1,430,000	1,430,000	0	1,430,000
4	文化事業費	グランシップ消防設備修繕工事	静岡市駿河区	12,023,000	11,660,000	1,067,000	12,727,000
5	文化事業費	グランシップ排煙設備修繕工事	静岡市駿河区	4,048,000	4,048,000	0	4,048,000
6	観光費	グランシップ外部通路屋根修繕工事	静岡市駿河区	10,010,000	9,141,440	0	9,141,440
7	観光費	舞台芸術公園野外劇場舞台床設置工事	静岡市駿河区	6,985,000	6,985,000	0	6,985,000
8	観光費	静岡県新文化施設合併処理施設修繕工事	駿東郡長泉町 東野	5,709,000	5,632,000	0	5,632,000
	計		8件	44,627,000	41,976,440	1,067,000	43,043,440

工 事 調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

契約締結方法	受注者	着手 完 成 年 月 日	支出済額	工事概要	公有 財産 台帳	摘 要
			円			
随契	(株)シズデン	R6. 8. 7 R7. 2. 28	1, 760, 000	警報ケーブルの更新	—	最終支払日 R7. 3. 19 随契1号 (少額)
随契	(株)シズデン	R8. 6. 13 R7. 2. 28	1, 320, 000	受信機の更新	—	最終支払日 R7. 3. 19 随契1号 (少額)
随契	鈴与技研(株)	R6. 11. 13 R7. 2. 28	1, 430, 000	消火栓ポンプ制御盤の更新	—	最終支払日 R7. 3. 5 随契1号 (少額)
一般	鈴与技研(株)	R6. 8. 9 R6. 11. 29	12, 727, 000	消防設備の修繕	—	最終支払日 R6. 12. 17
一般	清水建設(株)静岡 営業所	R6. 9. 25 R6. 12. 20	4, 048, 000	排煙設備の修繕	—	最終支払日 R7. 2. 14
一般	清水建設(株)静岡 営業所	R7. 2. 13 R7. 3. 28	9, 141, 440	外部通路屋根の修繕	—	最終支払日 R7. 4. 9
一般	(株)竹田工務所	R7. 2. 13 R7. 3. 28	6, 985, 000	舞台床の設置	—	最終支払日 R7. 4. 9
一般	三友水処理(株)	R7. 2. 28 R7. 3. 31	5, 632, 000	合併処理施設の修繕	—	最終支払日 R7. 4. 21
			43, 043, 440			

公 有 財 産 調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

区分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円		千円		千円		千円	
		56,138,961		0		2,037,600		54,101,361	
土地	277,784.13㎡	25,992,346	0.00㎡	0	0.00㎡	0	277,784.13㎡	25,992,346	
立木竹	8,322本	170,033	0本	0	0本	0	8,322本	170,033	
建物	21,560.18㎡		0.00㎡		0.00㎡		21,560.18㎡		
		29,710,366		0		2,037,082		27,673,284	
	70,490.29㎡		0.00㎡		0.00㎡		70,490.29㎡		
工作物	1,888個	266,216	7個	0	0個	518	1,895個	265,698	
普通財産		2,120,000		0		0		2,120,000	
土地	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	0.00㎡	0	
立木竹	0本	0	0本	0	0本	0	0本	0	
建物	0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		
		0		0		0		0	
	0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		0.00㎡		
工作物	0個	0	0個	0	0個	0	0個	0	
出資による権利	2件	2,120,000	0件	0	0件	0	2件	2,120,000	
公有財産に準ずるもの		1,110		0		0		1,110	
電話加入権	37件	1,110	0件	0	0件	0	37件	1,110	

出 資

出 資 先 (代 表 者)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出	
			5 年度末現在額	6 年度増減額
(公財) 静岡県文化財団 (理事長 中西 勝則)	静岡市駿河区東静岡二丁目 3 番 1 号	円 1, 001, 710, 000	円 900, 000, 000	円 0
(公財) 静岡県舞台芸術センター (理事長 中西 勝則)	静岡市駿河区平沢 100 番 1	1, 220, 000, 000	1, 220, 000, 000	0
計		2, 221, 710, 000	2, 120, 000, 000	0

金 調

(令和 6 年度)

資 金 等			決算期	年 間 配当率	出資目的
6 年度末現在額 B	出資の 初年度	出資率 B / A			
円	年度	%	月	%	
900,000,000	昭和59	89.8	3	—	優れた文化の鑑賞機会の提供や、地域に根ざした文化活動を強化するため（公財）静岡県文化財団に対し出資し、県民文化の振興を通じて県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりを図る。
1,220,000,000	平成7	100.0	3	—	演劇、ダンス等の舞台芸術に関し創造活動等を行う（公財）静岡県舞台芸術センターに対し出資し、県の芸術文化振興を図り、香り高い文化の創出に寄与することを目的とする。
2,120,000,000					

基 金 の 管 理 状 況 調

静岡県立美術博物館建設基金

(令和 6 年度現在)

保管区分	5 年度末 現 在 高	6 年度中増減高			6 年度末 現 在 高	摘要
		増	減	差引増減高		
債 券	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	
定期預金	348,848,663	0	32,604,620	△ 32,604,620	316,244,043	
別段預金	111,111,812	34,980,013	0	34,980,013	146,091,825	
物 品	1,044,431,030	0	0	0	1,044,431,030	
計	1,504,391,505	34,980,013	32,604,620	2,375,393	1,506,766,898	

静岡県富士山後世継承基金

(令和 6 年度現在)

保管区分	5 年度末 現 在 高	6 年度中増減高			6 年度末 現 在 高	摘要
		増	減	差引増減高		
定期預金	円 277,599,434	円 64,840,390	円 85,828,563	円 △ 20,988,173	円 256,611,261	
別段預金	85,031,996	31,343,947	0	31,343,947	116,375,943	
計	362,631,430	96,184,337	85,828,563	10,355,774	372,987,204	

借 地 借 家 等 調

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	m ² 135.53	円 0	円 0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	雨水管、污水管、上 水管、電気ケーブル埋 設敷地
2	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	道路敷	道路敷	80.12	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	上水道配水管埋設 敷地
3	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	3.94	0	0	5.4.1 ～ 15.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	集水枡、U字溝、 排水管
4	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	676.92	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	取合道路
5	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	9.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
6	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 池田	道路敷	道路敷	1.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告標 識）
7	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	2.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識（予告・ 確認標識）
8	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 平沢	道路敷	道路敷	1.00	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	カーブミラー設置
9	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 谷田	河川敷	河川敷	6.21	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡県（静岡土木事 務所）	水道管敷設
10	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.86	0	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内標識
11	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	2.24	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	看板
12	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	224.95	0	0	6.4.1 ～ 11.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	アーケード・案内 看板
13	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区 加藤島	道路敷	道路敷	1.73	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区南安倍 2 丁目 8-1 静岡国道事務所	案内看板
14	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 葵区柚木 ・長沼	道路敷	道路敷	4.42	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区南安倍 2 丁目 8-1 静岡国道事務所	案内表示板
15	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	3.00	0	0	6.4.1 ～ 11.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識

借 地 借 家 等 調

(令和7年3月31日現在)

整理 番号	区分	種 別	所在地	地 目		数量 又は 面積	借 料		契約 期間	所有者又は契約者 氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
16	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	m ² 0.63	円 0	円 0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
17	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	21.17	0	0	6.4.1 ～ 16.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	誘導標識
18	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.63	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
19	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.94	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内看板
20	土地	その他の 公共用施設 敷地	静岡市 駿河区 東静岡 二丁目	道路敷	道路敷	0.48	0	0	5.4.1 ～ 10.3.31	静岡市葵区追手町5-1 静岡市	案内サイン
21	土地	その他の 公共用施設 敷地	富士宮市 栗倉富士 山国有林 172ホ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	4.11.18 ～ 7.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
22	土地	その他の 公共用施設 敷地	駿東郡小 山町須走 木ノ根坂 国有林 500ハ林 小班内	山林	山林	3.00	0	0	4.11.18 ～ 7.3.31	静岡森林管理署	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
23	土地	その他の 公共用施設 敷地	御殿場市 中畑字西 沢2110- 10	山林	山林	1.49	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
24	土地	その他の 公共用施設 敷地	裾野市 須山 2308-5	道路	道路	1.49	0	0	4.4.1 ～ 9.3.31	静岡県	世界遺産一覧表 登録記念銘敷地
	計					1,187.75	0	0			

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年3月31日現在)

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量 又は 面積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期間	貸付又は 使用許可を 受けた者の 氏名	貸付・ 使用許可 目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	道路敷	㎡、本 363.47	免除 円	0 円	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
2	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	宅地	電柱 2 支線 3	1,500	7,500	5.4.1 ～ 8.3.31	中部電力株 式会社清水 営業所	使用許可 電柱等用地
3	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	山林 宅地	電柱 1 支線 1 支線 1	1,500 1,500 180	1,860	5.4.1 ～ 8.3.31	中部電力株 式会社清水 営業所	使用許可 電柱等用地
4	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	山林	支柱 1 支線 1	180	360	5.4.1 ～ 8.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 電線等用地
5	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	道路敷	193.74	免除	0	27.4.1 ～ 7.3.31	静岡市	使用許可 道路敷
6	土地	敷地	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	雑種地	4.05	免除	0	6.4.1 ～ 7.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
7	建物	事務 所建	静岡市駿 河区平沢 100-1	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上1階		0.45	免除	0	6.4.1 ～ 7.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
8	土地	公園	静岡市駿 河区平沢 100-1	公 園	雑種地	2,092.36	362	4,560	6.7.24 ～ 6.7.25	日本平まつ り実行委員 会	使用許可 タクシー待機場所 及び緊急待避場所
9	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	宅地	宅地	642.00	7,841	15,170	6.7.24	日本平まつ り実行委員 会	使用許可 バス乗客の 待機場所
10	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.21	免除	0	6.4.1 ～ 7.3.31	西日本電信 電話株式会 社静岡支店	使用許可 光アクセス装置
11	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		2.30	7,841円/㎡×13,647㎡×(2.30/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 28,189円/㎡×2.30㎡×12/12月×1.1	70,680	6.4.1 ～ 7.3.31	ソフトバン クモバイル 株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
12	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.20	7,841円/㎡×13,647㎡×(6.20/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 28,189円/㎡×6.20㎡×12/12月×1.1	190,540	6.4.1 ～ 7.3.31	株式会社N T T ドコモ	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
13	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		6.67	7,841円/㎡×13,647㎡×(6.67/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 28,189円/㎡×6.67㎡×12/12月×1.1	204,990	6.4.1 ～ 7.3.31	KDDI株 式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
14	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		0.63	7,841円/㎡×13,647㎡×(0.63/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 28,189円/㎡×0.63㎡×12/12月×1.1	19,360	6.4.1 ～ 7.3.31	中部テレコ ミュニケー ション株式 会社	使用許可 光アクセス装置
15	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		1.68	7,841円/㎡×13,647㎡×(1.68/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 28,189円/㎡×1.68㎡×12/12月×1.1	51,630	6.4.1 ～ 7.3.31	UQコミュ ニケーショ ンズ株式会 社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備
16	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		4.04	7,841円/㎡×13,647㎡×(4.04/60,630 ㎡)×12/12月×1.1 28,189円/㎡×4.04㎡×12/12月×1.1	124,160	6.4.1 ～ 7.3.31	フニート ワークコ ミュニケ ションズ株 式会社	使用許可 IoT機器用 通信設備
17	建物	事務 所建	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	鉄骨鉄筋コンクリート造 スレート葺 地上12階地下2階		7.10	7,841円/㎡×13,647㎡× {(7.10/60,630㎡)×(7/12月+10/365 日)}×1.1 28,189円/㎡×7.10㎡×(7/12月 +10/365日)×1.1	218,200	6.4.1 ～ 7.3.31	楽天バイ ル株式会社	使用許可 携帯電話無線 基地局電気 通信設備

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量 又は 面積	貸付料又は使用料		貸付又は 使用許可 期間	貸付又は 使用許可を 受けた者の 氏名	貸付・ 使用許可 目的
				台帳	現況		単価	年額			
18	土地	敷地	静岡市駿 河区平沢 100-1	公園	雑種地	m ² 、本 0.01	免除 円	円 0	5.12.10 ～ 8.3.31	中部農林事 務所	他の課の使用 2級基準点
19	土地	敷地	静岡市駿 河区東静 岡二丁目 3番1号	土地	非住宅	963.00	7,841	22,750	6.9.8	(株)ダイワ	使用許可 駐車スペース
20	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	本柱 6 支線 6	1,500 1,500	18,000	6.2.16 ～ 8.3.31	東京電力バ ッテリーリ ット(株)	使用許可 電柱等用地
21	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	150.93	免除	0	6.2.16 ～ 7.2.15	(一財)ベル ナル・ビ ュフェ美 術館	使用許可 美術品設置
22	建物	事務所建	駿東郡長 泉町東野 347-1	鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上2階地下1階		49.77	免除	0	6.2.16 ～ 7.2.15	(一財)ベル ナル・ビ ュフェ美 術館	使用許可 美術品設置
23	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	0.70	免除	0	6.2.16 ～ 7.8.15	スルガ銀行 株式会社	使用許可 美術品設置
24	土地	敷地	駿東郡長 泉町東野 347-1	宅地	宅地	150.93	免除	0	7.2.16 ～ 8.2.15	(一財)ベル ナル・ビ ュフェ美 術館	使用許可 美術品設置
25	建物	事務所建	駿東郡長 泉町東野 347-1	鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上2階地下1階		16.47	免除	0	7.2.16 ～ 8.2.15	(一財)ベル ナル・ビ ュフェ美 術館	使用許可 美術品設置
26	建物	事務所建	駿東郡長 泉町東野 347-1	鉄筋コンクリート造 陸屋根 地上2階地下1階		33.30	免除	0	7.2.16 ～ 7.5.31	(一財)ベル ナル・ビ ュフェ美 術館	使用許可 美術品設置
合 計								949,760			

備品・図書調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

区 分	令和6年3月31日現在	増		減		令和7年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
1-1 机類	92	(0) 0	円 0	(0) 0	円 0	92
1-2 台類	13	(0) 1	1,437,920	(0) 0	0	14
1-3 いす類	154	(0) 0	0	(0) 0	0	154
1-4 収納保管庫類	72	(0) 0	0	(0) 0	0	72
1-5 印刷機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-7 書類整理器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-10 印判類	9	(0) 1	15,950	(0) 0	0	10
1-11 照明器具類	71	(0) 0	0	(0) 0	0	71
1-12 寝具類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
1-13 厨房器具類	11	(0) 0	0	(0) 0	0	11
1-14 冷暖房器具類	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-15 電話器類	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
1-17 洗濯機	2	(0) 0	0	(0) 0	0	2
1-19 掲示板・黒板	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
1-20 コートハンガー・傘立て	5	(0) 0	0	(0) 0	0	5
1-99 その他の庁用器具類	1,233	(0) 2	7,700,000	(0) 0	0	1,235
2-1 情報処理機器類	174	(0) 19	2,275,760	(0) 2	0	191
2-2 情報伝達機器類	267	(0) 0		(0) 0	0	267
2-3 再生機器類	108	(0) 2	11,055,000	(0) 0	0	110
3-1 撮影機器類	17	(0) 0	0	(0) 0	0	17
3-3 視覚用再生等機器類	102	(0) 4	12,379,015	(0) 1	0	105
4-1 その他の一般機器	3	(0) 0	0	(0) 0	0	3
5-2 音試験計測機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1

備品・図書調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

区 分	令和6年3月31日現在	増		減		令和7年3月31日現在
	数 量	数 量	購入価格	数 量	売却価格	数 量
5-99 その他の試験計測機器類	4	(0) 0	円 0	(0) 0	円 0	4
6-3 繊維染色縫製機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
6-4 電気電子機器類	12	(0) 1	1,276,000	(0) 0	0	13
6-99 その他の諸機器類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
8-1 車両類	6	(0) 0	0	(0) 0	0	6
9-1 標本美術品	460	(0) 1	0	(0) 0	0	461
10-6 家庭科用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
10-7 音楽用器具類	80	(0) 0	0	(0) 0	0	80
10-8 芸術用器具類	19	(0) 1	662,200	(0) 0	0	20
10-9 演劇用器具類	191	(0) 11	2,229,920	(0) 0	0	202
10-12 体育保健用器具類	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
12-1 雑機器	6	(0) 4	1,325,940	(1) 1	0	9
50-1 図書	1	(0) 0	0	(0) 0	0	1
70-1 生産物	0	(0) 5	0	(0) 0	0	5
計	3,138	(0) 52	40,357,705	(1) 4	0	3,186

主 要 備 品 調

(令和7年3月31日現在)

整理 番号	区 分		品名・規格	利 用 状 況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	09-01	美術工芸品	高松宮家所蔵雛人形 5段飾り、雛調度品一式	グランシップ 設置使用	平成11年3月	70,000,000
2	09-01	美術工芸品	美術工芸品（寄附）	新文化施設 設置使用	令和6年2月	40,000,000
3	10-09	その他の演劇用 器具	PANI プロジェクター 4kwタイプ、2セット	グランシップ 設置使用	平成11年3月	30,345,000
4	09-01	美術工芸品	美術工芸品（寄附）	新文化施設 設置使用	令和6年2月	20,000,000
5	09-01	美術工芸品	美術工芸品（寄附）	新文化施設 設置使用	令和6年2月	20,000,000
6	02-03	ビデオ装置用器 具	ビデオプロジェクター 東芝 PANI BP4	舞台芸術公園 設置使用	平成9年3月	17,716,000
7	02-03	音響再生機器	スピーカーシステム	舞台芸術施設 設置使用	令和6年3月	15,400,000
8	10-07	鍵盤楽器	フルコンサートグランドピアノ スタインウェイ&サンズ（オーストリア） D-274	グランシップ 設置使用	平成10年10月	14,773,500
9	10-07	鍵盤楽器	フルコンサートグランドピアノ スタインウェイ&サンズ（オーストリア） D-274	グランシップ 設置使用	平成10年10月	14,773,500
10	01-99	その他の庁用器 具	展示ケース バックラウンド式、アタイト型 5900W*3400D*3550H(mm)	グランシップ 設置使用	平成11年2月	14,431,200
11	09-01	美術工芸品	写真 昭和群像ほか モノクロ 全紙 158点	県立中央図書館 設置使用	平成13年4月	14,238,000
12	01-99	その他の庁用器 具	ダンスフロア 922W*922D*24H(mm) 390枚セット、台車16台	グランシップ 設置使用	平成13年3月	9,657,375
13	01-99	その他の庁用器 具	字幕スーパー LED表示機、2セット 1800W*100H(mm)、18文字	グランシップ 設置使用	平成11年3月	8,925,000
14	01-99	その他の庁用器 具	字幕スーパー LED表示機、2セット 1800W*100H(mm)、18文字	グランシップ 設置使用	平成11年3月	8,925,000
15	10-07	鍵盤楽器	フルコンサートグランドピアノ ヤマハ CFⅢ-S	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,864,100
16	01-11	その他の照明器 具	照明関係器具 ブラケット、コネクタ、コード11種	舞台芸術公園 設置使用	平成9年3月	8,858,000
17	02-03	音響再生機器	スピーカーシステム Electro-Voice XLD291	グランシップ 設置使用	平成22年2月	8,851,500
18	10-07	鍵盤楽器	フルコンサートグランドピアノ	グランシップ 設置使用	平成10年10月	8,484,000
19	02-03	ビデオ装置用器 具	ビデオプロジェクター パナソニック	舞台芸術公園 設置使用	令和7年3月	7,700,000
20	03-03	ビデオ装置用器 具	3チップ DLP方式 プロジェクター 一式	グランシップ 設置使用	平成22年7月	7,318,500